

鳥取市立病院西病棟改修工事

2026年 3月

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-000	図面リスト	A-074	雑詳細図(6) (新設その他)	E-001	特記仕様書	E-075	電話・情報・PHS配管設備 6階現況撤去平面図	M-001	特記仕様書(1)
A-001	工事概要・改修特記仕様書(1)	A-075	雑詳細図(7) (新設その他)	E-002	低圧配電盤表・幹線リスト(現況・改修)	E-076	電話・情報・PHS配管設備 4階改修平面図	M-002	特記仕様書(2)
A-002	改修特記仕様書(2)	A-076	4・5・6階サインキープラン	E-003	動力制御盤結線図(1)	E-077	電話・情報・PHS配管設備 5階改修平面図	M-003	特記仕様書(3)
A-003	改修特記仕様書(3)	A-077	サイン詳細図1	E-004	動力制御盤結線図(2)	E-078	電話・情報・PHS配管設備 6階改修平面図	M-004	特記仕様書(4)
A-004	改修特記仕様書(4)	A-078	サイン詳細図2	E-005	動力制御盤結線図(3)	E-079	自動火災報知設備 系統図・1階平面図(現況・改修)	MA-001	空調換気設備 機器表(1)(撤去)
A-005	改修特記仕様書(5)	A-079	サイン詳細図3	E-006	動力制御盤リスト(現況・改修)	E-080	自動火災報知設備 4階現況撤去平面図	MA-002	空調換気設備 機器表(2)(撤去)
A-006	改修特記仕様書(6)	A-080	4階防火区画図(現況)	E-007	電灯盤負荷表(1)(現況・改修)	E-081	自動火災報知設備 5階現況撤去平面図	MA-003	空調換気設備 機器表(3)(撤去)
A-007	改修特記仕様書(7)	A-081	4階防火区画図(改修後)	E-008	電灯盤負荷表(2)(現況・改修)	E-082	自動火災報知設備 6階現況撤去平面図	MA-004	空調換気設備 機器表(4)(撤去)
A-008	改修特記仕様書(8)	A-082	5階防火区画図(現況)	E-009	電灯盤負荷表(3)(現況・改修)	E-083	自動火災報知設備 4階改修平面図	MA-005	空調換気設備 機器表(改修)
A-009	改修特記仕様書(9)	A-083	5階防火区画図(改修後)	E-010	電灯盤負荷表(4)(現況・改修)	E-084	自動火災報知設備 5階改修平面図	MA-006	空調換気設備 制気口リスト(1)(撤去)
A-010	工事区分表(1)	A-084	6階防火区画図(現況)	E-011	電灯盤負荷表(5)(現況・改修)	E-085	自動火災報知設備 6階改修平面図	MA-007	空調換気設備 制気口リスト(2)(撤去)
A-011	工事区分表(2)	A-085	6階防火区画図(改修後)	E-012	電灯盤負荷表(6)(現況・改修)	E-086	4階防火区画図(現況)	MA-008	空調換気設備 制気口リスト(1)(改修)
A-012	敷地案内図	A-086	仮設計画図1	E-013	電灯幹線系統図(現況)	E-087	5階防火区画図(現況)	MA-009	空調換気設備 制気口リスト(2)(改修)
A-013	配置図・附近見取図	A-087	仮設計画図2	E-014	幹線・動力・空調電源設備 4階現況撤去平面図	E-088	6階防火区画図(現況)	MA-010	空調換気設備 制気口リスト(3)(改修)
A-014	仕上特記	A-088	5階仮設天井撤去復旧図	E-015	幹線・動力・空調電源設備 5階現況撤去平面図	E-089	4階防火区画図(改修後)	MA-011	空調換気設備 ダクト系統図(撤去・改修)
A-015	記号凡例・仕上材料表	A-089	4階仮設天井撤去復旧図	E-016	幹線・動力・空調電源設備 6階現況撤去平面図	E-090	5階防火区画図(改修)	MA-012	空調換気設備 ダクト 4階平面図(撤去)
A-016	備仕切壁リスト(既存・新設)	A-090	既存躯体改修要領	E-017	幹線・動力・空調電源設備 7階現況撤去平面図	E-091	6階防火区画図(改修後)	MA-013	空調換気設備 ダクト 5階平面図(撤去)
A-017	エレメントリスト			E-018	幹線・動力・空調電源設備 4階改修平面図	E-092	仮設計画図(1)	MA-014	空調換気設備 ダクト 6階平面図(撤去)
A-018	仕上表1(4階1)			E-019	幹線・動力・空調電源設備 5階改修平面図	E-093	仮設計画図(2)	MA-015	空調換気設備 ダクト 6階平面図(撤去・改修)
A-019	仕上表2(4階2)			E-020	幹線・動力・空調電源設備 6階改修平面図	E-094	仮設工事 空調電源設備 3階平面図	MA-016	空調換気設備 ダクト 4階平面図(改修)
A-020	仕上表3(5階1)			E-021	幹線・動力・空調電源設備 7階改修平面図	E-095	仮設工事 空調電源設備 4階平面図	MA-017	空調換気設備 ダクト 5階平面図(改修)
A-021	仕上表4(5階2)			E-022	医用接地設備 4階現況撤去平面図	E-096	仮設工事 空調電源設備 5階平面図	MA-018	空調換気設備 ダクト 6階平面図(改修)
A-022	仕上表5(6階1)			E-023	医用接地設備 5階現況撤去平面図	E-097	仮設工事 電灯・非常照明・誘導灯設備 3階平面図	MA-019	空調換気設備 配管系統図(撤去・改修)
A-023	仕上表6(6階2)			E-024	医用接地設備 6階現況撤去平面図	E-098	仮設工事 電灯・非常照明・誘導灯設備 4階平面図	MA-020	空調換気設備 配管 4階平面図(撤去)
A-024	3階平面図			E-025	医用接地設備 4階改修平面図	E-099	仮設工事 電灯・非常照明・誘導灯設備 5階平面図	MA-021	空調換気設備 配管 5階平面図(撤去)
A-025	4階現況平面図			E-026	医用接地設備 5階改修平面図	E-100	仮設工事 ナースコール・インターホン設備 3階平面図	MA-022	空調換気設備 配管 6階平面図(撤去)
A-026	4階改修後平面図			E-027	医用接地設備 6階改修平面図	E-101	仮設工事 ナースコール・インターホン設備 4階平面図	MA-023	空調換気設備 配管 4階平面図(改修)
A-027	5階現況平面図			E-028	コンセント設備 4階現況撤去平面図	E-102	仮設工事 ナースコール・インターホン設備 5階平面図	MA-024	空調換気設備 配管 5階平面図(改修)
A-028	5階改修後平面図			E-029	コンセント設備 5階現況撤去平面図	E-103	仮設工事 時計・非常放送設備 3階平面図	MA-025	空調換気設備 配管 6階平面図(改修)
A-029	6階現況平面図			E-030	コンセント設備 6階現況撤去平面図	E-104	仮設工事 時計・非常放送設備 4階平面図	MA-026	空調換気設備 配管 機械室廻り詳細図(改修)
A-030	6階改修後平面図			E-031	コンセント設備 4階改修平面図	E-105	仮設工事 時計・非常放送設備 5階平面図	MA-027	空調換気設備 自動制御 計装図(1)
A-031	立面図1(西立面図)(現況)			E-032	コンセント設備 5階改修平面図	E-106	仮設工事 無線AP・PHS設備 3階平面図	MA-028	空調換気設備 自動制御 計装図(2)
A-032	立面図2(東立面図)(現況)			E-033	コンセント設備 6階改修平面図	E-107	仮設工事 無線AP・PHS設備 4階平面図	MA-029	空調換気設備 自動制御 4階平面図(撤去)
A-033	立面図3(南立面図)(現況)			E-034	照明器具姿図(1)(現況撤去)	E-108	仮設工事 無線AP・PHS設備 5階平面図(撤去)	MA-030	空調換気設備 自動制御 5階平面図(撤去)
A-034	立面図4(北立面図)(現況)			E-035	照明器具姿図(2)(現況撤去)	E-109	仮設工事 自動火災報知設備 3階平面図	MA-031	空調換気設備 自動制御 6階平面図(撤去)
A-035	断面図1(現況)			E-036	照明器具姿図(3)(現況撤去)	E-110	仮設工事 自動火災報知設備 4階平面図	MA-032	空調換気設備 自動制御 4階平面図(改修)
A-036	断面図2(現況)			E-037	照明器具姿図(4)(現況撤去)	E-111	仮設工事 自動火災報知設備 5階平面図	MA-033	空調換気設備 自動制御 5階平面図(改修)
A-037	矩計図			E-038	照明器具姿図(改修)			MA-034	空調換気設備 自動制御 6階平面図(改修)
A-038	4階現況撤去平面詳細図			E-039	電灯設備 4階現況撤去平面図			MP-001	衛生設備 器具表(4階)(撤去)
A-039	4階改修平面詳細図			E-040	電灯設備 5階現況撤去平面図			MP-002	衛生設備 器具表(5階)(撤去)
A-040	5階現況撤去平面詳細図			E-041	電灯設備 6階現況撤去平面図			MP-003	衛生設備 器具表(6階)(撤去)
A-041	5階改修平面詳細図			E-042	電灯設備 4階改修平面図			MP-004	衛生設備 器具表(4階)(改修)
A-042	6階現況撤去平面詳細図			E-043	電灯設備 5階改修平面図			MP-005	衛生設備 器具表(5階)(改修)
A-043	6階改修平面詳細図			E-044	電灯設備 6階改修平面図			MP-006	衛生設備 器具表(6階)(改修)
A-044	3階現況撤去・改修天井伏詳細図			E-045	非常照明・誘導灯設備 4階現況撤去平面図			MP-007	衛生設備 給排水系統図(撤去・改修)
A-045	4階現況撤去天井伏詳細図			E-046	非常照明・誘導灯設備 5階現況撤去平面図			MP-008	衛生設備 給排水 4階平面図(撤去)
A-046	4階改修天井伏詳細図			E-047	非常照明・誘導灯設備 6階現況撤去平面図			MP-009	衛生設備 給排水 5階平面図(撤去)
A-047	5階現況撤去天井伏詳細図			E-048	非常照明・誘導灯設備 4階改修平面図			MP-010	衛生設備 給排水 6階平面図(撤去)
A-048	5階改修天井伏詳細図			E-049	非常照明・誘導灯設備 5階改修平面図			MP-011	衛生設備 給排水詳細図(撤去)
A-049	6階現況撤去天井伏詳細図			E-050	非常照明・誘導灯設備 6階改修平面図			MP-012	衛生設備 給排水 4階平面図(改修)
A-050	6階改修天井伏詳細図			E-051	ナースコール設備 現況撤去系統図			MP-013	衛生設備 給排水 5階平面図(改修)
A-051	Nsステーション廻り改修平面詳細図			E-052	ナースコール設備 4階現況撤去平面図			MP-014	衛生設備 給排水 6階平面図(改修)
A-052	4~6階水廻り平面詳細図・展開図(現況・撤去)			E-053	ナースコール設備 5階現況撤去平面図			MP-015	衛生設備 給排水詳細図(改修)
A-053	4~6階水廻り平面詳細図・展開図(改修)			E-054	ナースコール設備 6階現況撤去平面図			MP-016	中央集塵設備 4階平面図(撤去・改修)
A-054	病室改修詳細図(1)			E-055	ナースコール設備 4階改修平面図			MP-017	中央集塵設備 5階平面図(撤去・改修)
A-055	病室改修詳細図(2)			E-056	ナースコール設備 5階改修平面図			MP-018	中央集塵設備 6階平面図(撤去・改修)
A-056	病室改修詳細図(3)			E-057	ナースコール設備 6階改修平面図			MP-019	消火設備(スプリンクラー) 4階平面図(撤去)
A-057	病室改修詳細図(4)			E-058	非常放送設備 系統図・1階平面図(現況・改修)			MP-020	消火設備(スプリンクラー) 5階平面図(撤去)
A-058	病室改修詳細図(5)			E-059	非常放送設備 4階現況撤去平面図			MP-021	消火設備(スプリンクラー) 6階平面図(撤去)
A-059	病室改修詳細図(6)			E-060	非常放送設備 5階現況撤去平面図			MP-022	消火設備(スプリンクラー) 4階平面図(改修)
A-060	廊下展開図(1)			E-061	非常放送設備 6階現況撤去平面図			MP-023	消火設備(スプリンクラー) 5階平面図(改修)
A-061	廊下展開図(2)			E-062	非常放送設備 4階改修平面図			MP-024	消火設備(スプリンクラー) 6階平面図(改修)
A-062	建具特記仕様書			E-063	非常放送設備 5階改修平面図			MP-025	医療ガス設備 特記仕様書・参考器具図
A-063	4階建具配置図			E-064	非常放送設備 6階改修平面図			MP-026	医療ガス設備 系統図
A-064	5階建具配置図			E-065	電気時計・テレビ共聴設備 現況撤去系統図			MP-027	医療ガス設備 4階平面図(撤去)
A-065	6階建具配置図			E-066	電気時計・テレビ共聴設備 4階現況撤去平面図			MP-028	医療ガス設備 5階平面図(撤去)
A-066	建具表1(撤去)			E-067	電気時計・テレビ共聴設備 5階現況撤去平面図			MP-029	医療ガス設備 6階平面図(撤去)
A-067	建具表2(新設)			E-068	電気時計・テレビ共聴設備 6階現況撤去平面図			MP-030	医療ガス設備 4階平面図(改修)
A-068	建具表3(改修)			E-069	電気時計・テレビ共聴設備 4階改修平面図			MP-031	医療ガス設備 5階平面図(改修)
A-069	雑詳細図(1)(撤去)			E-070	電気時計・テレビ共聴設備 5階改修平面図			MP-032	医療ガス設備 6階平面図(改修)
A-070	雑詳細図(2)(新設カウンター)			E-071	電気時計・テレビ共聴設備 6階改修平面図				
A-071	雑詳細図(3)(新設カウンター)			E-072	電話・情報・PHS配管設備 現況撤去系統図				
A-072	雑詳細図(4)(新設流し)			E-073	電話・情報・PHS配管設備 4階現況撤去平面図				
A-073	雑詳細図(5)(新設その他)			E-074	電話・情報・PHS配管設備 5階現況撤去平面図				

Table with 2 columns: Item No. (4, 5, 6, 7) and Description (エポキシ樹脂モルタル, ポリマーセメントスラリー, 吸水調整材, 既製調合モルタル). Includes material specifications and test methods.

4-2 外壁改修工事(コンクリート打放し仕上げ外壁)

4-3 外壁改修工事(モルタル塗仕上げ外壁)

4-4 外壁改修工事(タイル張り仕上げ外壁)

Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3) and Description (ひび割れ部改修工法, 欠損部改修工法, 浮き部改修工法). Includes detailed repair methods and material requirements.

4-4 外壁改修工事(タイル張り仕上げ外壁)

4-5 外壁改修工事(塗仕上げ外壁)

Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3) and Description (既存塗膜等の除去, 下地調整材, 仕上塗材仕上げ). Includes removal and application procedures.

Table with 2 columns: Item No. (4, 5) and Description (浮き部改修工法, 目地改修工法). Includes repair methods for delamination and grout.

Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3, 4, 5) and Description (既存塗膜等の除去, 下地調整材, 仕上塗材仕上げ, マスチック塗材塗り, 外壁用塗膜防水材塗り). Includes detailed repair and waterproofing procedures.

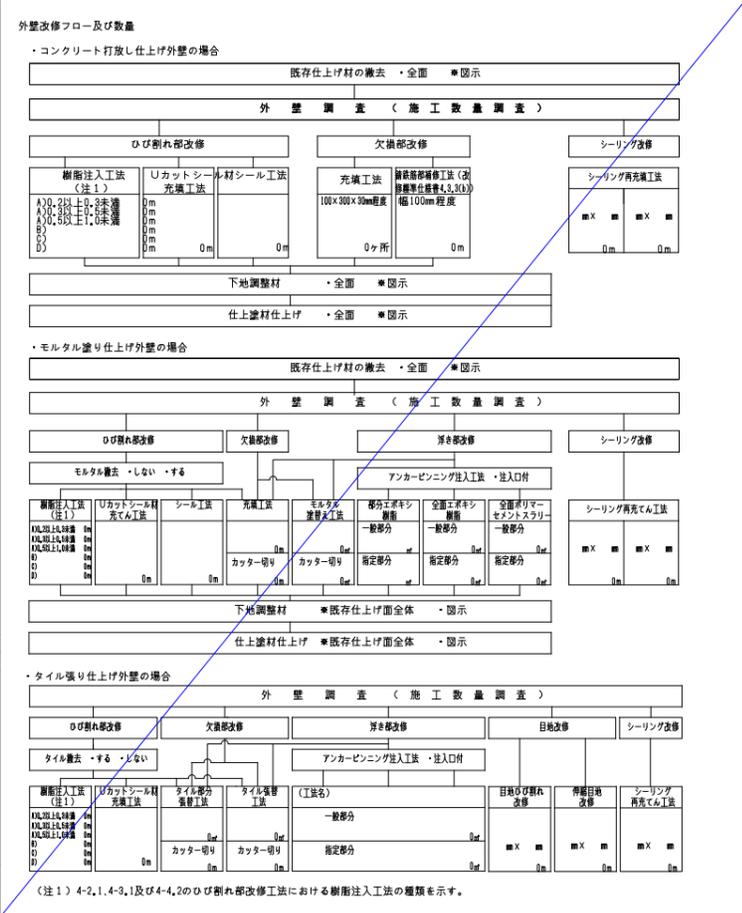


Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3, 4, 5, 6) and Description (改修工法, 防火戸, 建具見本の製作, 防犯建物部品, アルミニウム製建具, 網戸等). Includes specifications for repair methods, fire doors, fixtures, and screens.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 5 耐震部めっき高力ボルト, 6 普通ボルト, 7 アンカーボルト, 8 溶接材料, 9 スタッド, 10 製作精度, 11 溶接作業を行う技術者の技量付加試験, 12 仮組, 13 高力ボルト接合, 14 溶接接合, 15 入熱、バス温度の溶接条件, 16 溶接部の試験, 17 耐火被覆, 18 建方精度.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 19 アンカーボルトの保持及び埋込み工法, 20 溶融部めっき工法, 1 アンカーボルト, 2 穿孔孔の埋込配管等の検査, 3 あと施工アンカーの試験, 4 シアコネクタ, 5 施工管理技術者, 1 グラウト材, 2 柱芯等の均しモルタル, 1 連続繊維シート.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 1 耐震スリットの方式、幅及び深さ, 2 耐震スリットの施工前の埋め込み配管等の検査, 3 耐震スリット充填材の挿入及び周囲補修等, 1 埋戻し及び盛土, 2 杭地業, 3 砂利地業, 4 捨コンクリート地業, 1 石綿含有建材の除去工事.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 1 耐震改修工事(耐震スリット新設工事), 2 耐震改修工事(土工事及び地業工事), 9 環境配慮改修工事, 2 外断熱改修工事, 3 断熱・防震改修工事.

21 移動機仕切 (20, 2, 4)

走行方向	操作方法	圧縮装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上げ材	遮音性 (dB/500Hz)
・平方向 移動式 ・二方向 移動式	・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・プッシュ式 ・ハンドル式	・鋼板	・焼付塗装 ・UV ・壁張張り	・36未満 ・36以上

パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能 標準仕様書19章による
遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする
ハンガーレールの取付け下地の補強
●取付け金重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。
・図示

(品質・性能及び試験方法)
(1) パネル(表面材、心材、フレーム材、幅木、笠木及び補強材)及びハンガーレールは、JIS A 6512「移動機仕切」の表9又はこれらと同等以上の品質性能を有し、かつ、接合部をおこなない又は防食処理を施したものとす。
(2) 吊りボルト JIS B 1051「炭素鋼及び合金鋼製締結用部品の機械的性質-第一部:ボルト、ネジ及びねじ込みボルト」による。
(3) パネルの外観 JIS A 6512「移動機仕切」の5.6)～c)による。
(4) ホルムアルデヒド等 JIS A 6512「移動機仕切」7材料による。
(5) パネルの操作性 パネル操作の初期力は98N以下とする。
(6) 耐衝撃性 質量50kgにおける衝撃試験において構造部材の折れ、曲りの異常がなく表面の、割れ、はがれがないものとする。また、接点・接点部が外れないこと及び多少のずれがあっても圧接装置の調整で元に戻せるものとする。
(7) 遮音性能 遮音性試験はJIS A 6512に規定する透過損失単位による各区分ごとに、500Hzの音について透過損失の規定値に適合するものとする。
(8) パネル圧接装置の耐久性能 パネル圧接装置の固定・解除は、7,500回の繰返し耐久試験実施後、質量50kg衝撃試験で異常のないものとする。
(9) レールの耐久性 レールは普通パネルで吊り垂の透過回数が30,000回以上で異常のないものとする。

表面材の材料	脚部形状	ドアエッジ材質
・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	・幅木タイプ	・アルミニウム製 ・ステンレス製 ・表面材と同材

品質・性能
(1) パネル

項目	品質・性能
表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。
裏打ち材	JIS A 6512「移動機仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。
心材	JIS A 6512「移動機仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。
脚材	JIS A 6512「移動機仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき処理をエッジ材に施した材料とする。
小口	防水処理を施す。

(2) 構造金物

項目	品質・性能
壁木	JIS A 6512「移動機仕切」の表9に対応する材質のうち、耐蝕性のあるものとする。
脚部 (脚具、幅木)	床面等で使用されるビス類の材質はステンレス製とする。
壁見切り金物	
床面等	

(3) 付属金物

項目	品質・性能
ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。
ラッチセット	
戸当り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施したものとす。 戸当り部のゴムは、使用に十分耐える材質であるものとする。

(4) 外観は、JIS A 6512「移動機仕切」の5.6)による。
(5) パネル表面材の前薬品性・耐汚染性・耐ひたつき性・開閉耐久性

項目	品質・性能
メラミン樹脂系化粧板及びメラミン樹脂系単一材	耐汚染性 耐ひたつき性 開閉耐久性
耐汚染性	JIS K 6902「熱硬化性樹脂系圧縮成形試験方法」15.2 8法に示された耐汚染性のうち材料番号3,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,18,は、「変化なし」であるものとする。また、材料番号1,2,4,5,11,12,13,14,15,18,は、「変化なし又は軽微な変化」であるものとする。又は、これらと同等以上の性能を有するものであるものとする。
低圧メラミン樹脂系化粧板	JIS A 4702「ドアセット」9.4開閉繰り返し試験によるスイングドア(開閉回数10万回)を満足すること及び試験終了時点で構造金物、固定金具等に腐みのないこと。
ポリエステル樹脂系「合板の農林規格」第8加工化粧板	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合して化粧板「ナイロン」扱いすること。
ポリエステル樹脂系化粧板MDF	JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。
ポリエステル樹脂系「パーティクルボード」の表11の規定に適合して化粧板「ナイロン」扱いすること。	

(試験方法)
(1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法-第2部:ドア用金物」に規定する試験による。
(2) 戸当りの衝撃試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。
パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ●規制対象外

22 屋外雨水排水 [21, 2, 1] [表21, 2, 1, 2]

24 鋼板敷ふた [21, 2, 1]

25 グレーチング [21, 2, 1]

26 柵きよ、緑石、側溝 [21, 3, 1, 2] [表21, 3, 1]

排水管材料

材質	管の種類	形状	呼び径	備考
・速力軟断コンクリート管	・外圧管(1種)	・B形管	●図示	
・硬質ポリ塩化ビニル管	・VP ・VU ・RS-VU		●図示 ●図示 ●図示	

基礎の厚さ及び種類 ●図示
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ●接着剤

側溝の形状及び寸法 ●図示
排水管の種類 ●図示
砂地層に用いる材料 ●標準仕様書21,2,1(1)による ●図示
砂利地層に用いる材料 ●標準仕様書21,2,1(1)による ●図示
コンクリート基礎等に用いる材料 ●標準仕様書6,14により、設計基準強度は18N/mm²とする。ただし、コンクリートが脆弱な場合の調査(容積比)セメント1:砂2:砂利4程度とする。
●図示

凍上抑制層に用いる材料 ●砂の粒度試験 ●行う ●行わない

鋼板敷ふた

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋼板敷ふたホルムマン	・水射形 ・筒形密閉形 (バックン式) ・密閉形 (テーパー・バックン式) ・中ふた付き密閉形 (テーパー・バックン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による

塩ビ製
・RS-VU

材質

材質	形式	用途	適用荷重	寸法(呼び)	亜鉛めっき(付着量)	上面形状
・鋼製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・群ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・普通目	・()	・凹凸形 ・平行
・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・群ふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	-	-	・凹凸形 ・平行

(品質・性能等)
鋼製グレーチング<以下のもの又は同等のものとする

項目	品質・性能
メインバー、サイドバー及びエンドプレート	JIS 9 3101 S5400 メインバーピッチ 普通目:30mm~35,3mm程度 細目:12,5mm~15mm程度
クロスバー	JIS 9 3101 S5400及びJIS 9 3505「軟鋼線材」SFRW
受け枠用アングル材	JIS 9 3101 S5400及びJIS 9 3132「鋼管用熱延圧延炭素鋼線」SPHT
溶融亜鉛めっきの付着量	JIS 9 8041「溶融亜鉛めっき」による試験において溶融亜鉛めっきの付着量がHDZ40以上又は、HDZ 50以上
表面仕上げ	塗装仕上げとする場合は、樹脂系塗料
アンカー	開閉 側溝の場合500mm以内
ふた	幅及び長さの許容差 ±3,0mm
荷重性能	設計荷重の1,5倍までの加力に対して、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする

ステンレス製グレーチング

項目	品質・性能
メインバー、クロスバー	JIS 9 4305, JIS 9 4304, JIS 9 4305, JIS 9 4306, JIS 9 4308, JIS 9 4318のSUS304又はJIS 9 4304, JIS 9 4305のSUS430J1L
エンドバー、サイドバー	JIS 9 4305, JIS 9 4304, JIS 9 4305, JIS 9 4306, JIS 9 4317, JIS 9 4318, JIS 9 4320のSUS304又はJIS 9 4304, JIS 9 4305のSUS430J1L
受け枠用アングル材	JIS 9 4304, JIS 9 4305, JIS 9 4317, JIS 9 4320のSUS304又はJIS 9 4304, JIS 9 4305のSUS430J1L
アンカー	JIS 9 3101 S5400、塩害の多い地区は塩害に対する防錆処理を行う開閉 側溝の場合500mm以内
表面仕上げ	28程度
ふた	幅及び長さの許容差 ±3,0mm
荷重性能	設計荷重の1,5倍までの加力に対して、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする

(荷重試験方法)
設計荷重は以下の通りとする

歩道区分	荷重種類	側溝用 (KN)	横断溝用 (KN)	加圧面積 (cm)
車道	T-20	78,5	109,8	20×50
	T-14	54,9	76,9	20×50
	T-6	23,5	33,0	20×24
歩道	T-2	7,8	11,0	20×16
	歩道 4,903N/m ² の等分布荷重			

試験体は、下記の種別ごとに強度計算における応力度が最大となる製品について試験を行う。
イ) 溝ふた 横断用 T-20~T-2のうち1体
歩道用 のうち1体
側溝用 T-20~T-2のうち1体
ロ) U字溝用 T-20~T-2のうち1体
歩道用 のうち1体
設計荷重を基準として一方向きに繰り返し加力を行う。加力速度は、4,903N/sとする。繰り返し加力は3回行った後、残留ひずみ等がないか確認する。その後設計荷重の1,5倍まで加力し、溶接部のはずれ等異常の有無について確認する。

柵きよ、緑石、側溝

種類	形状、寸法
・緑石	・図示
・U形側溝	・図示
・U形側溝ふた	・図示
・U字溝	・図示

地層の材料 ●標準仕様書 4,6,2(c)による ●図示
砂利地層の厚さ ●100 (mm) ●図示
コンクリート基礎等に用いる材料 ●標準仕様書 (6,14)
設計基準強度18N/mm²とする。ただし、コンクリートが脆弱な場合の調査(容積比)セメント1:砂2:砂利4程度とする。
●図示

凍上抑制層に用いる材料 ●砂の粒度試験 ●行う ●行わない

27 埋戻し土 [21, 2, 2]

28 路床 [22, 2, 2, 3] [表22, 2, 1]

29 路盤 [22, 3, 2, 3, 3] [表22, 3, 1]

30 アスファルト舗装 [22, 4, 2~6] [表22, 4, 4]

31 コンクリート舗装 [22, 5, 2~4, 6] [表22, 5, 1, 3]

32 カラー舗装 [22, 6, 2~4]

33 透水性アスファルト舗装 [22, 7, 2, 3, 6]

34 ブロック系舗装 [22, 8, 2, 3]

●日種

路床の材料

種類	材料	厚さ(mm)
・腐土	・A種 ・B種 ・建設汚泥から再生した処理土	●図示
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン ・砂	●図示
・フィルター層	・砂	●図示

路床安定処理
・添加材料による安定処理
種類 ●普通ポルトランドセメント ●高炉セメントB種
・フライアッシュセメントB種
・生石灰 ()
・消石灰 ()
添加量 kg (目録B8) 以上 ()
目録B8を満足する添加量の確認方法 ●安定処理土のCBR試験 ●

試験
砂の粒度試験 ●行う ●行わない
路床土の支持力比(CBR)試験 ●行う ●行わない
路床締固めの試験 ●行う ●行わない
現場CBR試験 ●行う ●行わない

路盤の厚さ ●図示

路盤材料

種類	材料
砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石
再生材	・クラッシュラン ・粒度調整砕石
	・クラッシュラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 路盤締固めの試験 ●行う ●行わない

アスファルト舗装の構成及び厚さ ●図示
材料
アスファルト ●再生アスファルト ●ストレートアスファルト
骨材 ●道路用砕石 ●アスファルトコンクリート再生骨材
加熱アスファルト混合物等の種類

区分	地域	種類
表層	・一般地域	・密粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度アスファルト混合物(13)
	・寒冷地域	・密粒度アスファルト混合物(13F)

シールコートの施工 ●行う ●行わない
試験
アスファルト混合物等の抽出試験 ●行う ●行わない
舗装の平坦性 ●通行の支障となる水たまりを生じない程度

コンクリート舗装の構成及び厚さ

舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)
コンクリート舗装	・車路及び駐車場 ・歩行者用通路	・図示	●70

縁部立下り寸法等 ●図示
材料
コンクリート ●標準仕様書表22,5,2による
早強セメント ●使用する ●使用しない
注入目地材料 ●低弾性タイプ ●高弾性タイプ

目地
種類、開閉、構造 ●標準仕様書表22,5,3及び図22,5,1による ●図示

カラー舗装の構成及び厚さ
カラー舗装の種類

種類	部位	構成	厚さ(mm)
・加熱系	・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物	・道路 ・歩行者用通路	●図示
・常温系			●図示

常温系カラー舗装の着色部の下部 ●アスファルト舗装 ●コンクリート舗装
材料
添加する材料 ●着色骨材 () ●自然石 ()
配合
結合材に石油樹脂を使用する場合の原料添加量 ●ニート工法及び塗布工法の配合等 ●

構造 ●図示
材料 ●道路用砕石 ●アスファルトコンクリート再生骨材
試験
密粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ●行う ●行わない
舗装の平坦性 ●著しい不陸がないもの

コンクリート平板舗装

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
●普通平板(N) ●透水平板(P)	●300角	●60	●砂 ●モルタル	表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し

普通平板は(再生材料を用いた舗装用ブロック)、透水平板は(透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平坦性 ●歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内

・インターロッキングブロック舗装

種類	部位	形状	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm ²)	備考
●普通ブロック(N) ●透水性ブロック(P) ●普通ブロック(N) ●透水性ブロック(P)	車路 歩行者用通路	・図示	●60 ●60	●5,0 ●3,0	色柄、表面加工 ・標準品

歩行者用通路に使用する普通ブロックは(再生材料を用いた舗装用ブロック)とする。
透水性ブロックは(透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平坦性 ●歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内

・舗石舗装

種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	施工方法	基層	基層の厚さ(mm)
●小鎮石(花こう岩)	・図示	・	・うろこ張り	・コンクリート版 ・アスファルト混合物	●70 ●60

仕上り面の平坦性 ●歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内

種別
・A種(施工範囲:●図示 ●道路 ●)
・B種(施工範囲:●図示 ●建物周囲 ●)

JIS K 5665 (路面標示用塗料)による

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位
●3種1号	溶融	粉体状	・白	・150	・1,0	・白線 ・道路標識 ・視覚障害者用表示
・1種	常温			・100		
・2種	加熱	液状				

低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料

21 移動機仕切 (20, 2, 4)

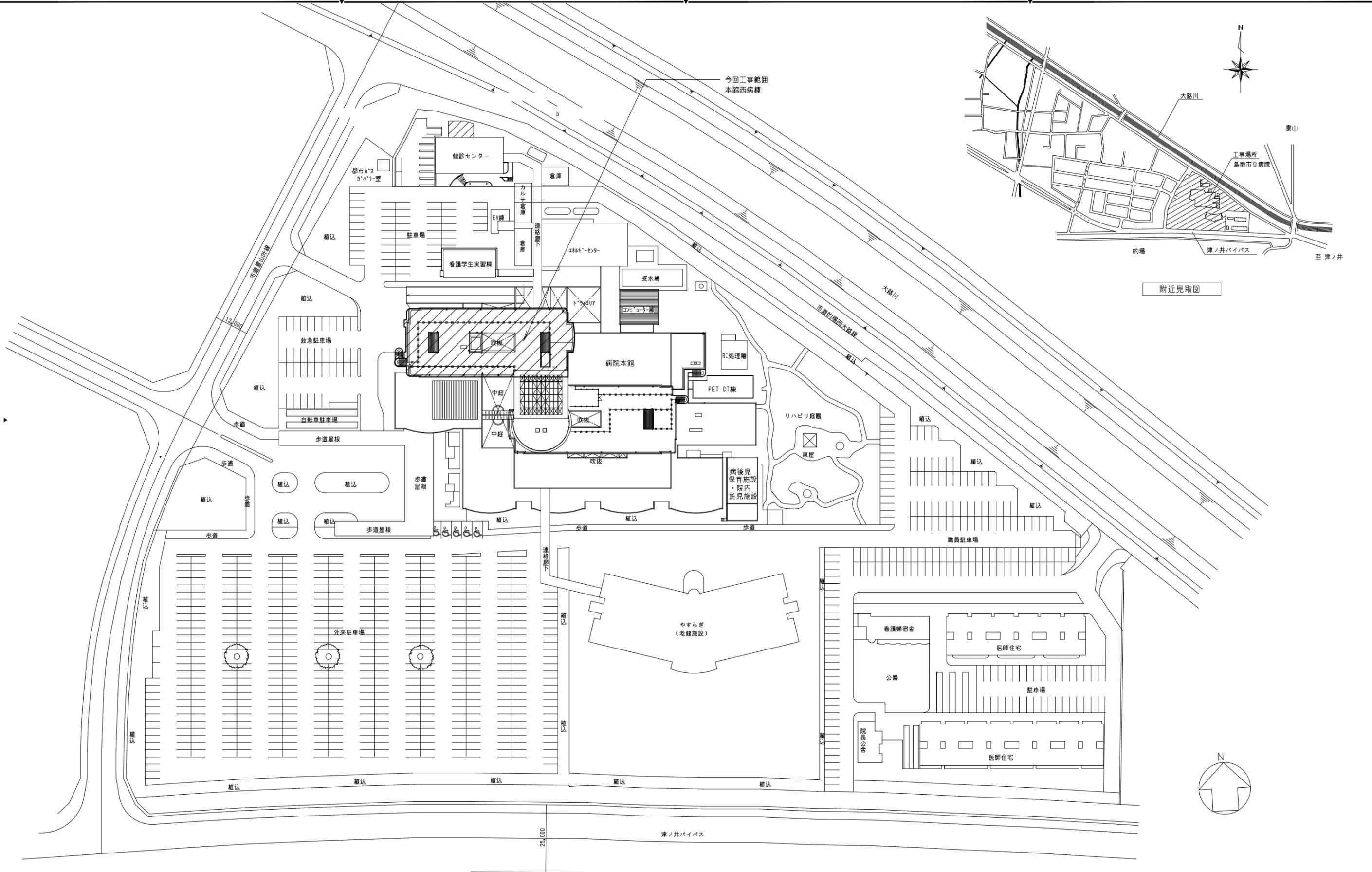
22 トイレブース (20, 2, 5)

37 砂利敷き [22, 9, 2]

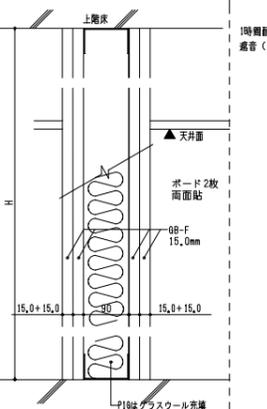
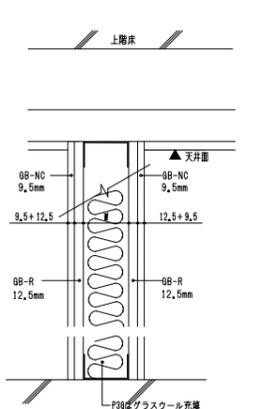
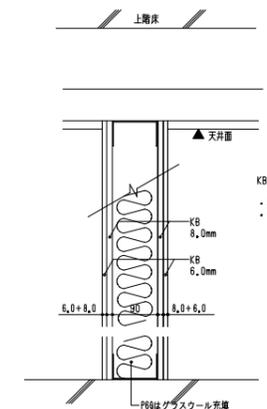
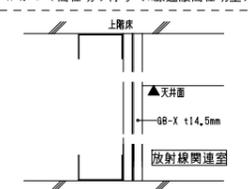
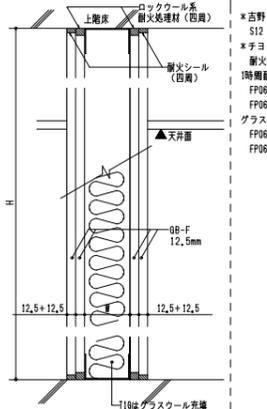
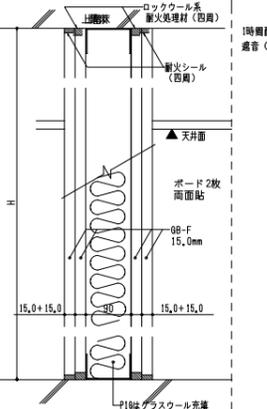
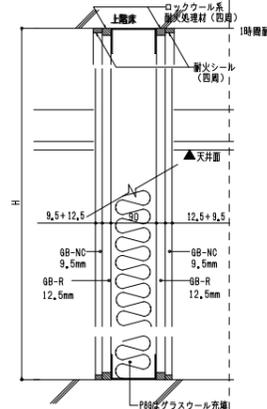
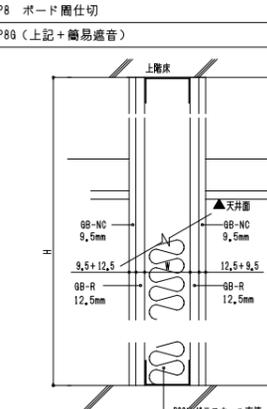
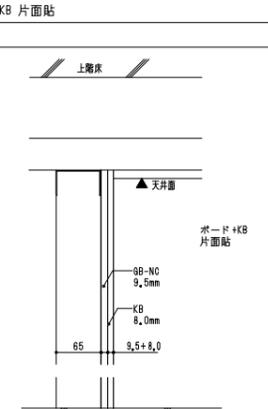
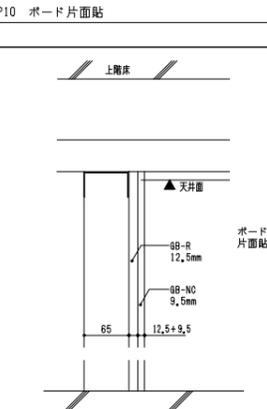
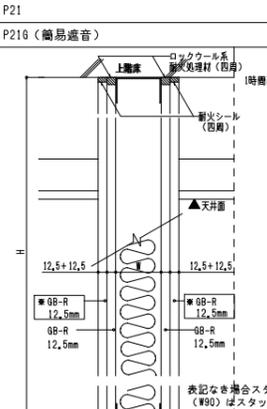
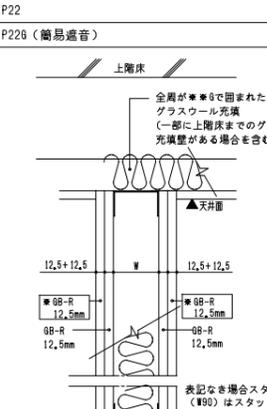
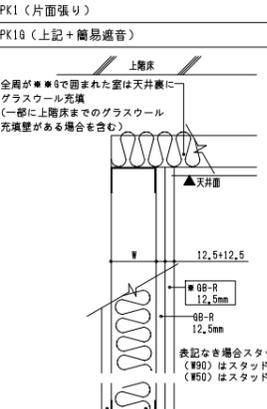
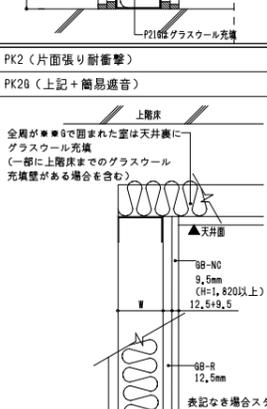
38 路面標示用塗料

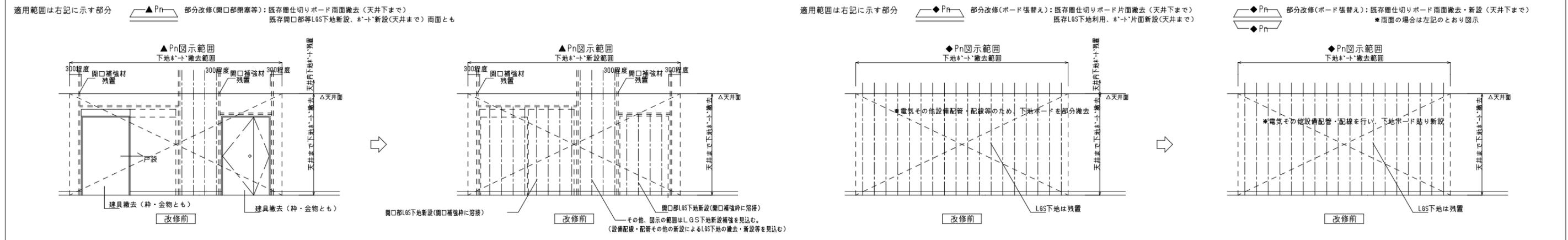
項目	内容	建築	機械		昇降機	別途	備考	項目	内容	建築	機械		昇降機	別途	備考	項目	内容	建築	機械		昇降機	別途	備考					
			衛生	空調							衛生	空調							衛生	空調								
19 小荷物専用昇降機	(1) 小荷物用リフト本体設置							24 外構関係	(1) 敷地境界外の外構整備							1 中置搬送機	(1) 中置搬送設備											
	(2) マシンビーム穴明工事								(2) 敷地境界外のサイン作り替え									(1) A.昇降機架設工事										
	(3) 出し入れ口の呼びボタン								(3) 翻箱道具										B.床、壁開口部挿入、穴明、補強及び点検扉、天井点検扉									
	(4) 点検扉(継付)								(4) 外灯											C.吊りフック取付及び開口部境界七枚任上								
	(5) ビット防水仕上げ工事								(5) 屋外オイルタンク躯体											D.キャブトラック及びシャフト支柱設置								
	(6) 昇降路内機器取付用ファスナー、ビーム、柱等の設置工事								(6) 屋外オイルタンク本体																			
	(7) 三方枠又は四方枠、踏板																			(1) 気送管搬送設備								
	(8) 各階出し入れ口の穴明工事																											
	(9) 出し入れ口関係機器取付後の出し入れ口周りの壁及び床仕上げ工事																											
	(10) 各階出し入れ口枠周辺のモルタル又はロックウール詰め工事																											
	(11) 出し入れ口関係機器取付用鋼材の設置工事																											
	(12) 機械室制御盤までの動力電源・接地線の引込工事																											
20 仕上	(1) 壁ボード類、下地の切込及び補強							25 解体関係	(1) 使用していない配管配線・ダクトの解体							2 気送管搬送設備	(1) A.床、築費通スリーブ入れ及び築費通スリーブ入れ											
	(2) 鋼板パネルの切込及び補強								(2) 使用中の配管配線・ダクトの盛替									B.床、築費通部補修及び天井点検口										
	(3) ガラス・鉄板・石貼等の設置器具 取付穴あけ									(3) 解体又は改修する建物等の機器のうち、再使用するもの取外し									C.機械室側開口切、基礎防音工事									
	(4) 機械室の吸音材内張り																											
	(5) 機械室・厨房等の軽量コンクリート																											
	(6) 床暖房																											
	(7) フリーアクセスフロア																											
21 電話設備	(1) PBX改修、電話機							26 その他	(1) カーテン・幅幕							3 医療機器等関連	(1) 医療機器用アンカーボルト及び架台の取付											
	(2) 既存MFから事務室連子盤間の配管								(2) プラインド・ロールスクリーン										(2) 接続タンク用基礎及び囲い									
	(3) 同上配線									(3) 電動ブラインド・電動ロールスクリーン										(3) 点滴レール、天井吊り点滴フック								
	(4) 端子盤									(4) 電動ブラインド・電動ロールスクリーン										(4) 遺体冷蔵庫								
	(5) 2次創配管、ボックス、プレート									(5) 電動視聴覚設備スクリーン										(5) 蒸留水製造装置、RO製造装置								
	(6) 同上配線、モジュラージャック									(6) (1)・(3)～(6)ボックス										(6) 滅菌水製造装置								
										(7) 電動ボタン										(7) 滅菌水製造装置								
										(8) テレビハンガー・プロジェクター昇降装置											(8) 手術用消毒手洗装置							
										(9) 視聴覚設備											(9) 医療用プレファブ冷蔵庫							
										(10) 移動機仕切壁(スライディングウォール)											(10) 医療コンソールパネル							
										(11) 掲示板											(11) 天井インクアポート、シーリングバンド(手箱室・ICU・CCU)							
										(12) ビクチャーレール											(12) 歯科用コンプレッサー及び吸引ブローア及び配管							
										(13) 移動書架											(13) 无影灯							
										(14) 造作家具											(14) シャカステン							
										(15) 電気時計											(15) 便器消音器							
										(16) 什器・備品											(16) 自動理髪装置及びミキシングバルブ、流量計、フィルター							
										(17) 既存家具・什器・備品の移設・接続・処分											(17) 水治療用特殊浴槽							
										(18) サイン(室名表示・階名表示・案内板等)											(18) 病棟機械式浴槽及び給湯装置							
								(19) サイン(内照式)										(19) 各種機械訓練器具補強取付										
								(20) 避難器具										(20) 各種機械訓練器具										
								(21) 消火器										(21) 内視鏡洗浄器具・排気装置										
								(22) 消火器ボックス										(22) 超音波洗浄装置										
								(23) AEDボックス										(23) X線検査撮影装置等										
								(24) 厨房機器及び接続										(24) 放射線治療装置										
								(25) 各バスボックス本体										(25) 放射線治療室重畳遮蔽扉本体、先物金物										
								(26) 給茶器・ウォータークーラー										(26) A.同上電源供給										
								(27) 各種自動販売機										(26) B.同上リミットスイッチ、二次創配管・配線、扉制御盤										
								(28) 観音針・観音車体用鉄筋溶接工事										(27) R1関係重畳遮蔽扉本体										
								(29) 観音車体用笠木										(27) A.同上電源供給接続										
								(30) 太陽光発電設備										(27) B.同上リミットスイッチ、二次創配管・配線										
								(31) 融雪ヒータ設備										(27) C.同上電源供給接続										
								(32) 屋上給湯散水システム										(27) D.同上電源供給接続										
								(33) 配管・配線ビッド及び垂										(27) E.テレビ本体										
								(34) 駐車場管制設備										(27) F.冷蔵庫										
								(35) I T V										(27) G.冷蔵庫										
								(36) カードシステム										(27) H.冷蔵庫										
								(37) A T M										(27) I.冷蔵庫										
								(38) 売店運営のための什器一式											(27) J.冷蔵庫									
								(39)										(27) K.冷蔵庫										
								(40)										(27) L.冷蔵庫										
								(41)										(27) M.冷蔵庫										
								(42)										(27) N.冷蔵庫										
								(43)										(27) O.冷蔵庫										
								(44)										(27) P.冷蔵庫										
								(45)										(27) Q.冷蔵庫										
								(46)										(27) R.冷蔵庫										
								(47)										(27) S.冷蔵庫										
								(48)										(27) T.冷蔵庫										
								(49)										(27) U.冷蔵庫										
								(50)										(27) V.冷蔵庫										
								(51)										(27) W.冷蔵庫										
								(52)										(27) X.冷蔵庫										
								(53)										(27) Y.冷蔵庫										
								(54)										(27) Z.冷蔵庫										
								(55)										(27) AA.冷蔵庫										
								(56)										(27) AB.冷蔵庫										
								(57)										(27) AC.冷蔵庫										
								(58)																				





配置図 1/600

【 既 存 】				【 新 設 】			
間仕切壁リスト符号凡例および共通事項 (部位毎の種類は平面図又は平面詳細図に符号を明示) P : 一般間仕切壁 ボード片面張り PK : 一般間仕切壁 ボード片面張り T : 耐火間仕切壁 ボード片面張り(耐火認定番号明示) TK : 耐火間仕切壁 ボード片面張り(耐火認定番号明示) TS : 耐火・遮音間仕切壁 (耐火認定番号、遮音性能、遮音認定番号明示) G : グラスウール充填 (簡易遮音・特記なき限り t=50mm、24kg/m ³) X : X線遮蔽間仕切壁 特記事項 ①仕上表の下端は、特記なき限り間仕切壁リスト壁符号によるボード下地とする。 ②LGSのW寸法は特記仕様による。 ③耐火間仕切壁は柱・梁・スラブ取合い部及びダクト等貫通部について、適切な区画処理を行うこと。 間仕切壁リスト図中 ■印 表記のあるボードの取り扱い ①仕上表、壁下地側に下地ボードが明記されている場合は、当該上張りボードを指定の下地ボードに読み替えるものとする。 ②仕上表において、壁仕上がMVB・WVB・化粧KBで範囲が天井までの場合、当該上張りボードを明記された壁仕上に読み替えるものとする。 ③仕上表において、壁仕上がMVB・WVB・化粧KBで範囲が天井までの場合、当該上張りボードを明記された壁仕上に読み替えるものとする。 ④上記仕上範囲が天井高より低い場合(腰壁等)は増し張りとする。(仕上寸法は仕上表による) 末尾に X がつく間仕切り符号(X線遮蔽間仕切壁)  ①各間仕切り符号の末尾に X が付くものは、X線遮蔽間仕切壁とし、放射線防護室側の下張りボードをGB-X t=14.5に置きかえるものとする。 ②特記なき限り鉛厚は2mm、鉛は上階スラブ下までとする。厚みが異なる場合は末尾に表記【3mm例:P4X(3)】	P1 ボード間仕切(1時間耐火) P1G(上記+簡易遮音) 	P3 ボード間仕切 P3G(上記+簡易遮音) 	P6 KB間仕切 P6G(上記+簡易遮音) 	間仕切壁リスト符号凡例および共通事項 (部位毎の種類は平面図又は平面詳細図に符号を明示) P : 耐火・一般間仕切壁 ボード片面張り PK : 一般間仕切壁 ボード片面張り T : 耐火間仕切壁 ボード片面張り(耐火認定番号明示) TK : 耐火間仕切壁 ボード片面張り(耐火認定番号明示) TS : 耐火・遮音間仕切壁 (耐火認定番号、遮音性能、遮音認定番号明示) G : グラスウール充填 (簡易遮音・特記なき限り t=50mm、24kg/m ³) X : X線遮蔽間仕切壁 特記事項 ①仕上表の下端は、特記なき限り間仕切壁リスト壁符号によるボード下地とする。 ②LGSのW寸法は特記仕様による。 ③耐火間仕切壁は柱・梁・スラブ取合い部及びダクト等貫通部について、適切な区画処理を行うこと。 間仕切壁リスト図中 ■印 表記のあるボードの取り扱い ①仕上表、壁下地側に下地ボードが明記されている場合は、当該上張りボードを指定の下地ボードに読み替えるものとする。 ②仕上表において、壁仕上がMVB・WVB・化粧KBで範囲が天井までの場合、当該上張りボードを明記された壁仕上に読み替えるものとする。 ③仕上表において、壁仕上がMVB・WVB・化粧KBで範囲が天井までの場合、当該上張りボードを明記された壁仕上に読み替えるものとする。 ④上記仕上範囲が天井高より低い場合(腰壁等)は増し張りとする。(仕上寸法は仕上表による) 末尾に X がつく間仕切り符号(X線遮蔽間仕切壁)  ①各間仕切り符号の末尾に X が付くものは、X線遮蔽間仕切壁とし、放射線防護室側の下張りボードをGB-X t=14.5に置きかえるものとする。 ②特記なき限り鉛厚は2mm、鉛は上階スラブ下までとする。厚みが異なる場合は末尾に表記【3mm例:P4X(3)】	T1(1時間耐火) T1G(上記+簡易遮音) 	P1 ボード間仕切(1時間耐火) P1G(上記+簡易遮音) 	P8 (簡易遮音) P8G(簡易遮音) 
	P8 ボード間仕切 P8G(上記+簡易遮音) 	P9 ボード+KB片面貼 P9G(上記+簡易遮音) 	P10 ボード片面貼 P10G(上記+簡易遮音) 		P21 (簡易遮音) P21G(上記+簡易遮音) 	P22 (簡易遮音) P22G(上記+簡易遮音) 	PK1 (片面張り) PK1G(上記+簡易遮音) 
					PK2 (片面張り耐衝撃) PK2G(上記+簡易遮音) 		



P11 花崗岩貼	P12 磁器質タイル貼(50二丁)外壁	P13 コンクリート打放し兼地	P14 コンクリート打放し	P15 モルタル金網押え	WGL 6L工法	ボード 6L工法	ボード+KB 6L工法

大理石貼(2時間耐火)	RC、LGS取合い(壁)	異種仕上材取合い(壁)	半磁器質100角タイル(水廻り)				

床						巾木					
1 コンクリート(金ゴテ)防塵塗装 コンクリート(金ゴテ)エポキシ樹脂塗床	2 コンクリート(金ゴテ)	3 長尺板ビニールシート、クッションフロア、 ビニールタイルt=2.0	4 カーペット カーペットタイル	5 線甲板貼	6 スタイロダタミ敷	1 木製	2 ビニル	3 タタミ寄せ	4 床材立上(ビニル床シート)	5 SUS	6 サニタリータイプタイル仕上
7 磁器質100角タイル(A防水)	8 ビニールシート(A防水) エポキシ樹脂塗床(A防水)										

天井						廻り縁					
1 KBの上VP塗装	2 6B-D	3 DR+ビニールクロス貼	4 GWB	5 コンクリート打放し補修	6 パーライト吹付仕上 吹付タイル仕上						
7 ビニルクロス貼	8 アルミバスリブ										

内部仕上表(改修前) (残):既存のまま残置 (再):取外し後再取付 (一部):一部撤去 特記無は仕上全て撤去

Table with columns: 階, 室名, 床 (下地, 仕上), 巾木 (仕上, H), 壁 (下地, 仕上, 内装制限), 天井 (仕上, 内装制限, 天井高), 備考. Rows include: ナースステーション, 汚物処理室, 便所, 処置室, 観察室4B, 1B(472)(A), 1B(473)(A), カンファレンス, NS休憩室, 1B(471)(A), デイルーム, リネン庫, 男子便所, 女子便所, 汚物処理室(男子女子便所側), 車椅子便所, 洗髪室, 洗濯室, 乾燥室, 脱衣室, 浴室, AC, 器材室, 洗面, 1B(457)(D), 同上便所(D), 1B(458)(D), 同上便所(D), 搬送室, ME事務室, EVホール.

撤去物品詳細
点満フック: 詳細図1(撤去) 撤-4
コーナーガードの撤去箇所は平面詳細図参照

内部仕上表(改修後) (既):既存のまま (再):取外し後再取付 (一部):一部新設 特記無は仕上全て新設

Table with columns: 階, 室名, 床 (下地, 仕上), 巾木 (仕上, H), 壁 (下地, 仕上, 内装制限), 天井 (仕上, 内装制限, 天井高), 備考. Rows include: スタッフステーション, SWC, 器材室1, 準備室, 汚物処理室2, 前室, 休憩室, カンファレンス室, 観察室4B, 観察室1B(A), デイルーム, リネン庫, 男子便所, 女子便所, 汚物処理室1, 車イス便所, 洗濯室, 器材室2, 脱衣室, シャワー室, AC, 多目的WC, 洗面, 器材室3(D), 器材室3WC, 仮眠室(D), 仮眠室WC(D), 搬送室, ME事務室, EVホール.

新設物品詳細
縦板:木製フラッシュt25化粧板貼
壁付点満フック:T050 564562 同等品
コーナーガードの新設箇所は平面詳細図参照

【特記事項】
*特記なき限り床下地はモルタル金コテt30とする。
*特記なき限り床仕上げレベルはFL±0、躯体レベルはFL-30とする。
*特記なき限り廻り縁は塩ビとする。
*特記なき限り壁内装制限は不燃とする。
*特記なき限り壁ビニルクロス・巾木は撤去下地処理の上貼替とする。
*特記なき限り天井仕上は撤去新設とする(軽鉄下地共)。
*特記なき限り床材立上げ階には塩ビ製モルを設ける。
【備考】
*略号は仕上特記による。
*特記なき限り壁下地層については、平面図及び平面詳細図に記載の壁符号による。
*図中(⊕)とあるものは、エポキシのり貼とする。
*特記なき限り内装仕上材は不燃材料とする。
*床仕上・躯体レベルは、FLからの高さを示す。
*特記なき限り床下地はモルタルt30金コテ押えとする。仕上レベル±0 躯体レベル-30、
*仕上欄に(P)の表記がある場合は、パターン張りとする。
【内装制限 凡例】
難:難燃材料
不:不燃材料
⊕:不燃材料(下地共)

内部仕上表(改修前) (残):既存のまま残置 (再):取外し後再取付 (一部):一部撤去 特記無は仕上全て撤去

Table with columns: 階, 室名, 床 (下地, 仕上), 巾木 (仕上, H), 壁 (下地, 仕上, 内装制限), 天井 (仕上, 内装制限, 天井高), 備考. Rows include: ナースステーション, 汚物処理室, 便所, 処置室, 観察室4B, 1B(672)(A), 1B(673)(A), カンファレンス, NS休憩室, 1B(671)(A), デイルーム, リネン庫, 男子便所, 女子便所, 汚物処理室(男子女子便所側), 車椅子便所, 洗髪室, 洗濯室, 乾燥室, 脱衣室, 浴室, AC, 器材室, 洗面, 1B(657)(D), 同上便所(D), 1B(658)(D), 同上便所(D), 搬送室, カンファレンス室, EVホール.

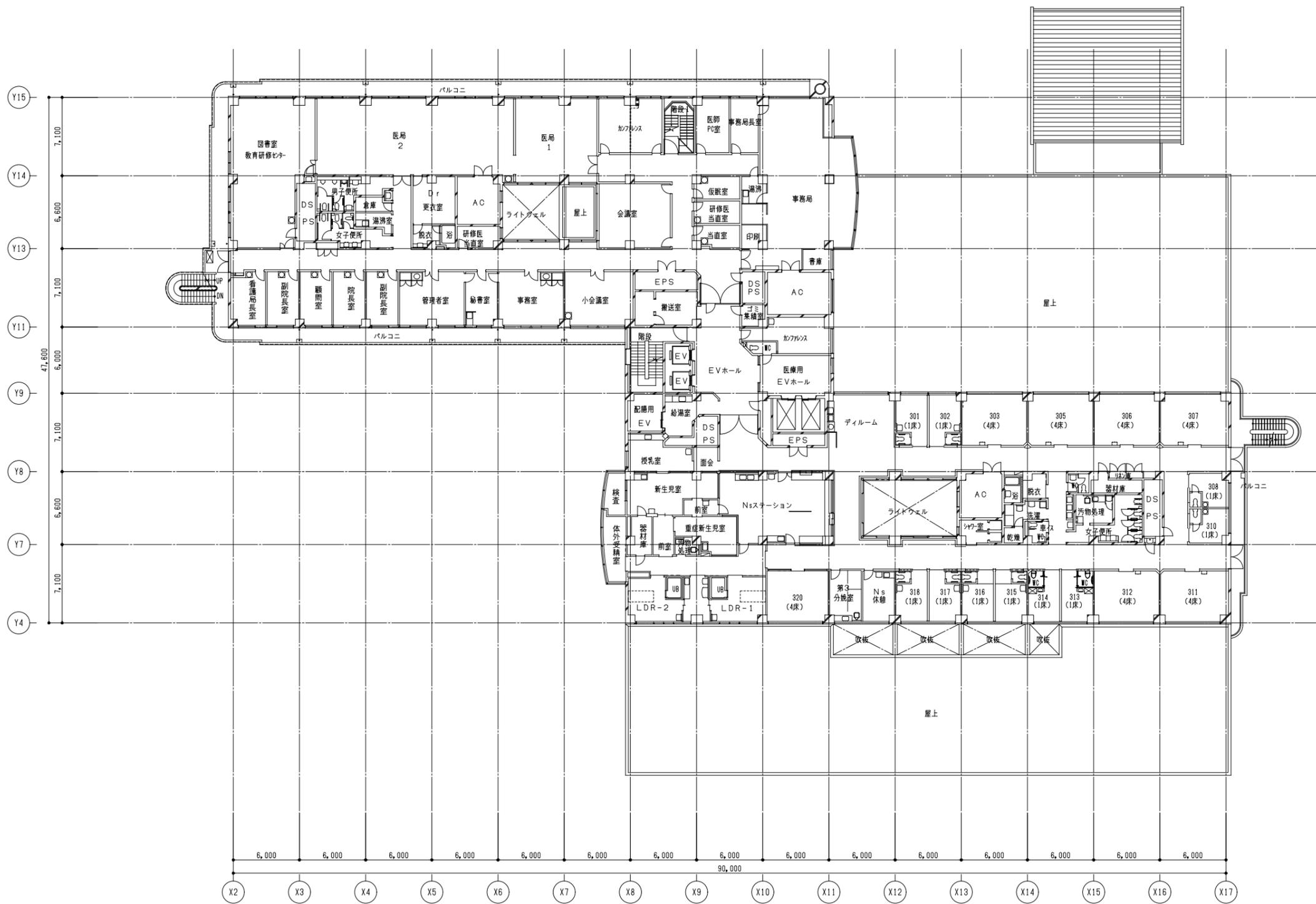
撤去物品詳細
点満フック: 詳細図1(撤去)撤-4
コーナガードの撤去箇所は平面詳細図参照

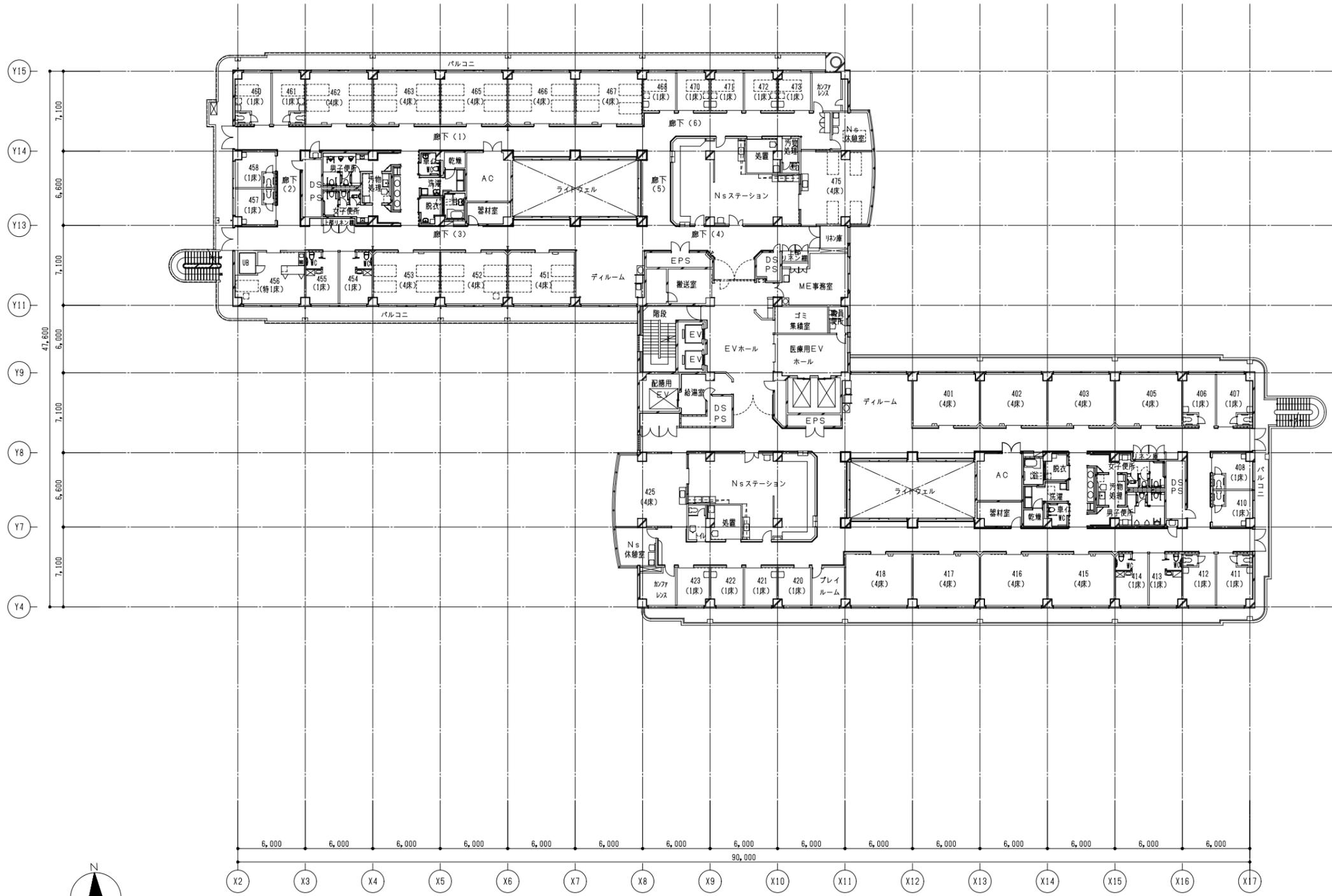
内部仕上表(改修後) (既):既存のまま (再):取外し後再取付 (一部):一部新設 特記無は仕上全て新設

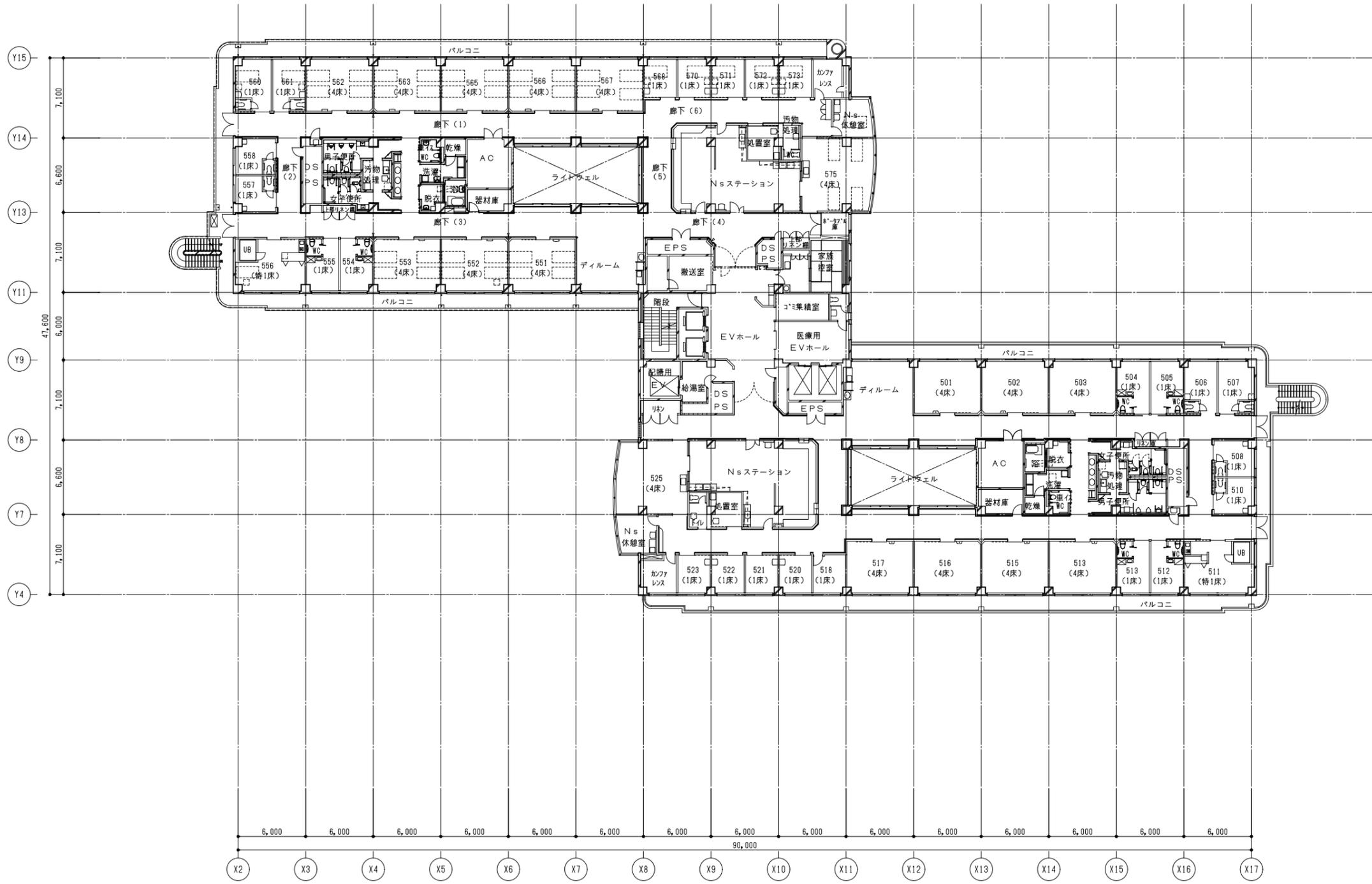
Table with columns: 階, 室名, 床 (下地, 仕上), 巾木 (仕上, H), 壁 (下地, 仕上, 内装制限), 天井 (仕上, 内装制限, 天井高), 備考. Rows include: スタッフステーション, SWC, 器材室1, 準備室, 汚物処理室2, 前室, 休憩室, カンファレンス室, 観察室4B, 観察室1B(A), デイルーム, リネン庫, 男子便所, 女子便所, 汚物処理室1, 車イス便所, 洗濯室, 器材室2, 脱衣室, シャワー室, AC, 多目的WC, 洗面, 器材室3(D), 器材室3WC, 仮眠室(D), 仮眠室WC(D), 搬送室, カンファレンス室, EVホール.

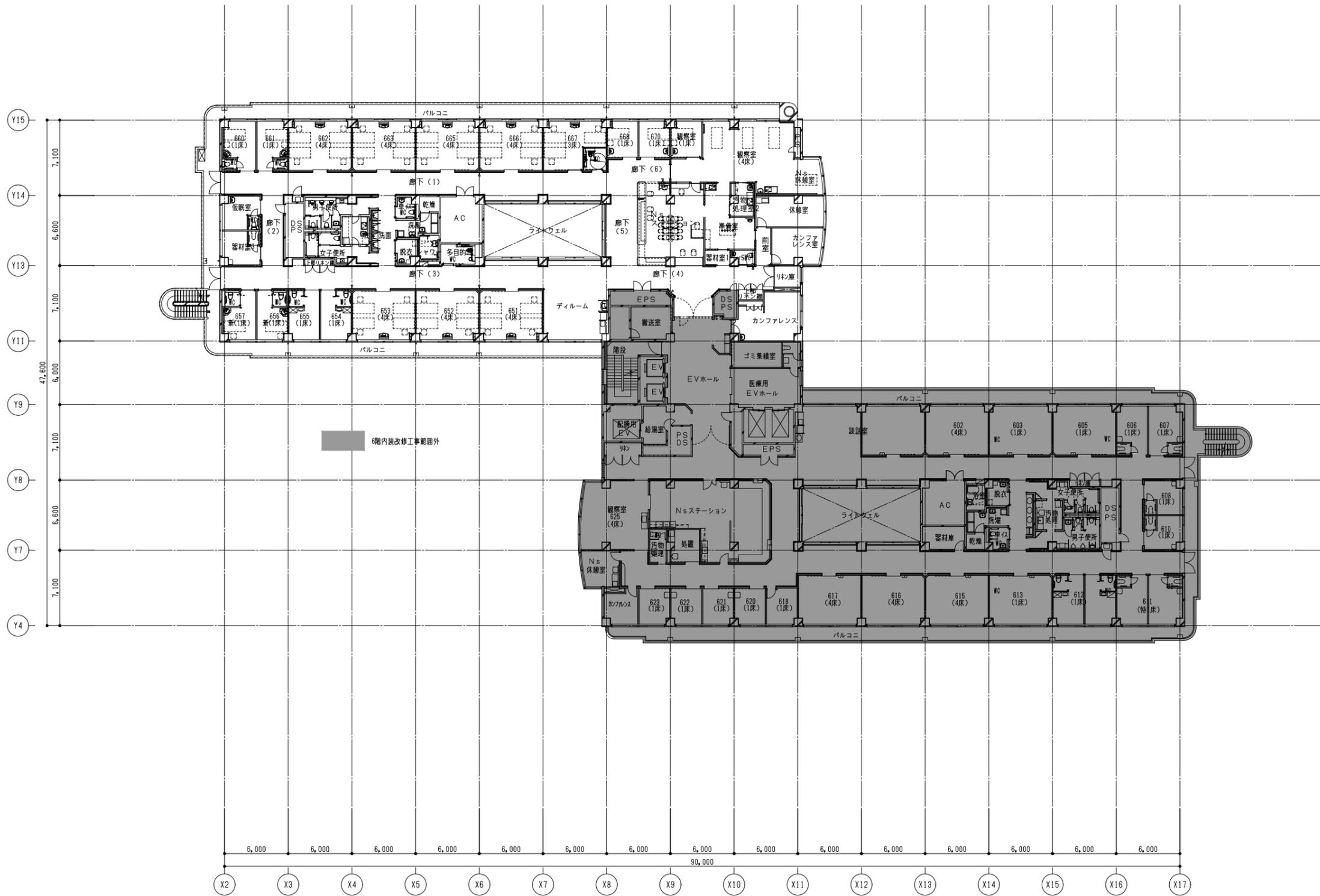
新設物品詳細
欄板:木製フラッシュt25化粧板貼
壁付点満フック:TOSO 564562 同等品
コーナガードの新設箇所は平面詳細図参照

【特記事項】
*特記なき限り床下地はモルタル金コテt30とする。
*特記なき限り床仕上げレベルはFL±0、躯体レベルはFL-30とする。
*特記なき限り廻り縁は塩ビとする。
*特記なき限り壁内装制限は不燃とする。
*特記なき限り壁ビニルクロス・巾木は撤去下地処理の上貼替とする。
*特記なき限り天井仕上は撤去新設とする(軽鉄下地共)。
*特記なき限り床材立上げ階部には塩ビ製モールを設ける。
【備考】
*略号は仕上特記による。
*特記なき限り壁下地層については、平面図及び平面詳細図に記載の壁符号による。
*図中(Ⓢ)とあるものは、エポキシのり貼とする。
*特記なき限り内装仕上材は不燃材料とする。
*床仕上・躯体レベルは、FLからの高さを示す。
*特記なき床下地はモルタルt30金コテ押えとする。仕上レベル±0 躯体レベル-30、
*仕上欄に(P)の表記がある場合は、パターン張りとする。
【内装制限 凡例】
難:難燃材料
不:不燃材料
Ⓢ:不燃材料(下地共)







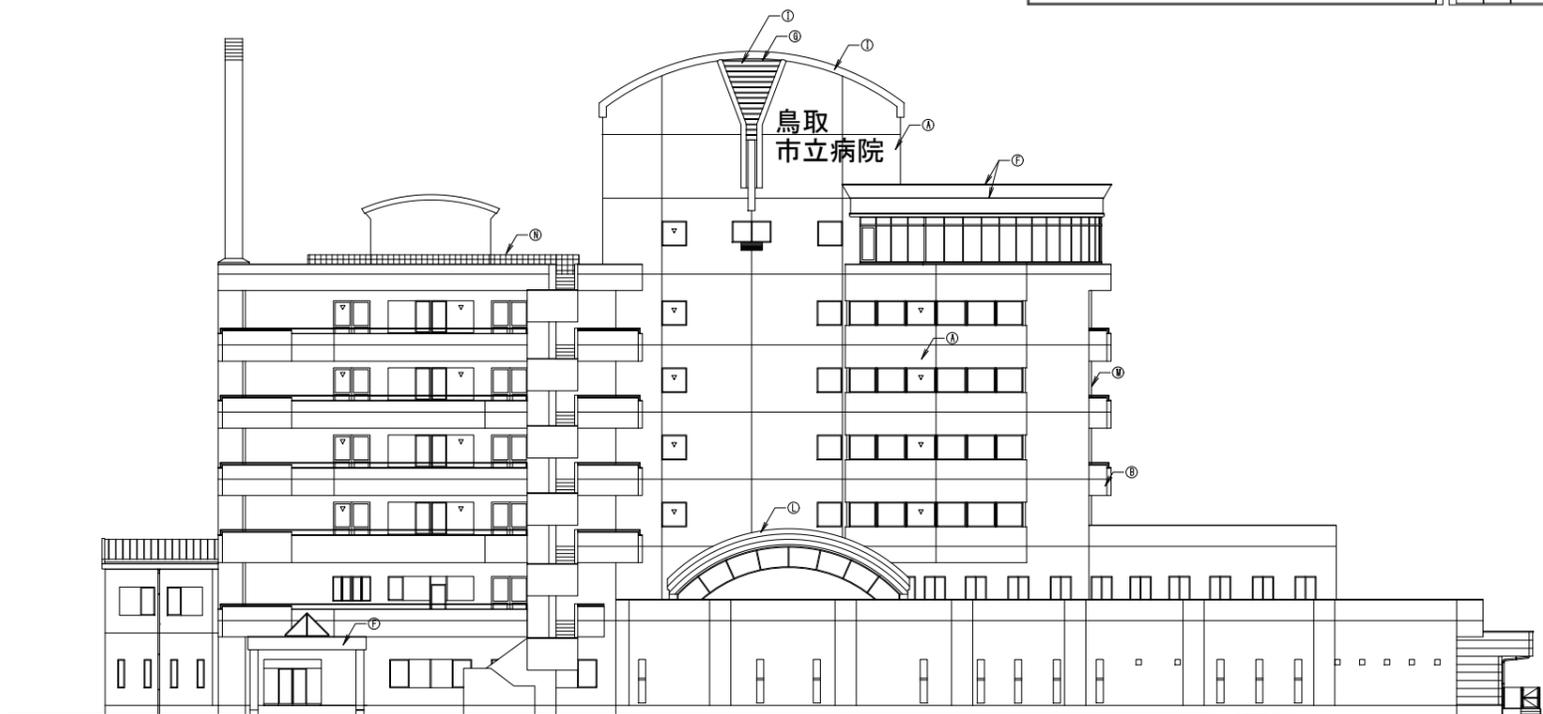


本館外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	外壁 50二丁掛 磁器質タイル貼
㊧	バルコニー手摺 磁器質タイル貼、アルミ笠木 焼付塗装
㊨	コンクリート打放し フッ素樹脂塗装
㊩	ドライエリア コンクリート打放し補修
㊪	RC打放し タイル面合せ フッ素クリア塗装
㊫	アルミパネル
㊬	アルミ角パイプ 80角
㊭	アルミ
㊮	アルミt=2.0 焼付塗装
㊯	屋根 チタンt=0.8 板葺き
㊰	屋根 シート防水
㊱	ステンレスt=1.5 焼付塗装
㊲	堅種 ステンレスパイプφ100
㊳	フェンス
㊴	屋外階段 吹付タイル
㊵	カーテンウォール
㊶	100角タイル貼
▽	代替出入口
備考	

コンピューター棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	屋根：瓦葺き t=0.4 カラー鉄板 嵌合式 山高30 φ418
㊧	外壁1： t=150 プレキャストコンクリート板 50二丁掛 磁器質タイル打込み
㊨	外壁2： t=60 中空押出セメント板W=600 縦貼り素地のまま
㊩	外壁3： t=150 プレキャストコンクリート板 素地のまま (タイル面と同面とすること)
㊪	層1：化粧型枠 コンクリート打放し
㊫	層2：コンクリート打放しのまま
㊬	笠木：t=0.8 カラー鉄板
㊭	堅種：VPφ100 カラーステンレス製 つかみ金具共
㊮	箱種カバー：t=0.8 カラー鉄板 φ2000
㊯	アルミ製 EXP,Jカバー シルバー
㊰	アルミ製下排水切り シルバー

PET-OT棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	50二丁磁器質タイル貼 (平型)
㊧	アルミ製笠木 (ポーダーパネル付注文色)
㊨	巾木：50二丁磁器質タイル貼 (GL-200まで)
㊩	アルミ製笠木 (市販品注文色)
㊪	笠木：EXP,Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊫	外壁：EXP,Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊬	堅種：ステンレス製φ100 HL仕上ポリウレタン塗装 摺り金物φ1200
㊭	モルタル金ゴテ押え
㊮	シーリング

託児施設棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	サイディング t=16mm貼
㊧	アルミ製笠木 (既製品)
㊨	巾木：コンクリート打放し補修
㊩	手摺：ステンレスφ32 No.4
㊪	庇：心木無し瓦葺き (ガルバリウム塗装鋼板 t=0.4mm)
㊫	堅種：硬質塩化ビニル管 (VP管カラー) φ100 摺り金物φ1200
㊬	専用水切 (ガルバリウム鋼板)
㊭	スロープ：100角磁器ノンスリップタイル貼
㊮	施設名表示板 (アクリル板 t=5mm) W300×H1000
㊯	巾木：モルタル金ゴテ押え

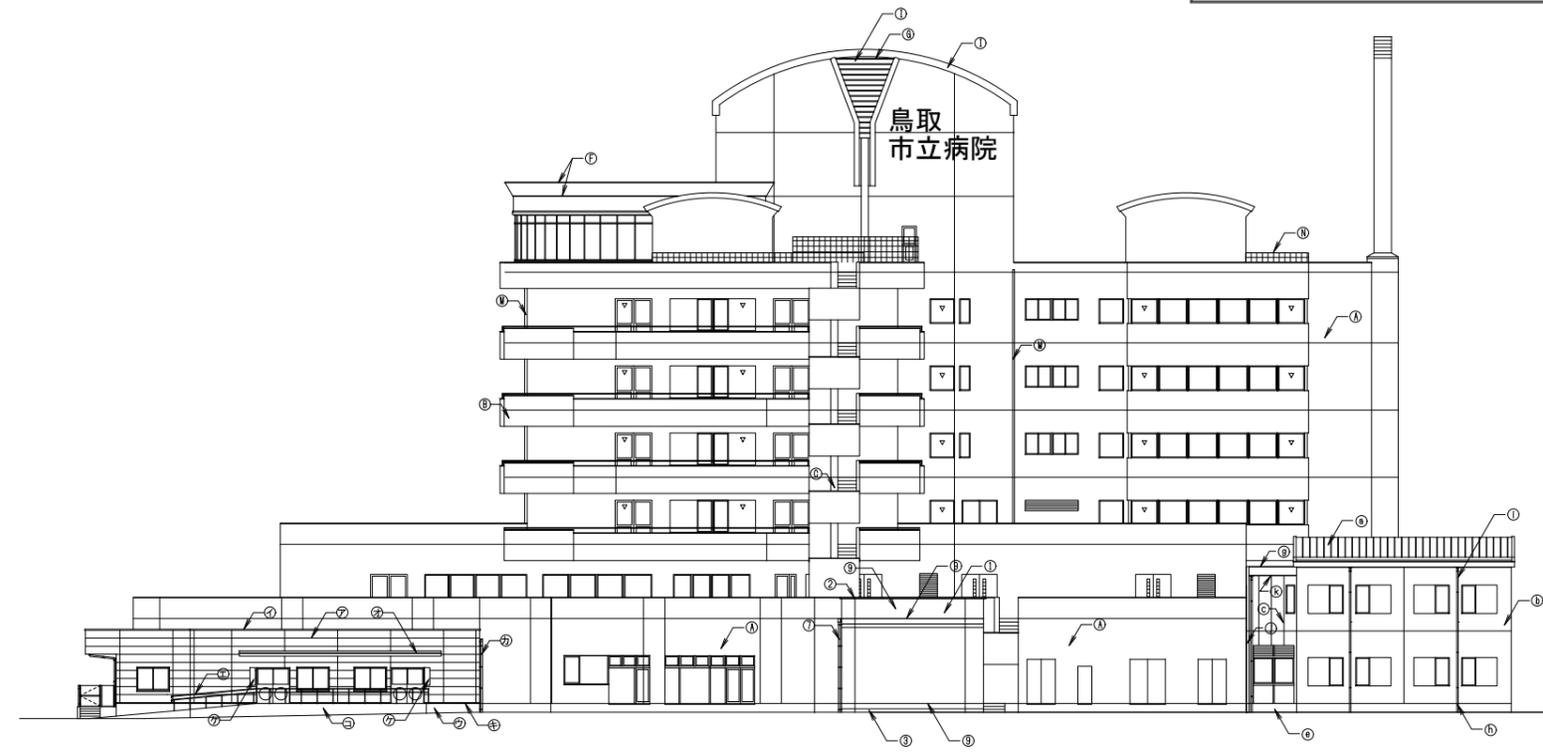


本館外部仕上凡例	
符号表記 仕上材	
㊸	外壁 50二丁掛 磁器質タイル貼
㊹	バルコニー手摺 磁器質タイル貼、アルミ笠木 焼付塗装
㊺	コンクリート打放し フッ素樹脂塗装
㊻	ドライエリア コンクリート打放し補修
㊼	RC打放し タイル面合せ フッ素クリア塗装
㊽	アルミパネル
㊾	アルミ角パイプ 80角
㊿	アルミ
①	アルミt=2.0 焼付塗装
②	屋根 チタンt=0.8 板葺き
③	屋根 シート防水
④	ステンレスt=1.5 焼付塗装
⑤	塀 ステンレスパイプφ100
⑥	フェンス
⑦	屋外階段 吹付タイル
⑧	カーテンウォール
⑨	100角タイル貼
▽	代替進入口
備考	

コンピューター棟外部仕上凡例	
符号表記 仕上材	
㊸	屋根：瓦葺き t=0.4 カラー鉄板 嵌合式 山高30 〇418
㊹	外壁1： t=150 プレキャストコンクリート板 50二丁掛 磁器質タイル打込み
㊺	外壁2： t=60 中空押出セメント板W=600 縦貼り素地のまま
㊻	外壁3： t=150 プレキャストコンクリート板 素地のまま (タイル面と同面とすること)
㊼	腰1：化粧型枠 コンクリート打放し
㊽	腰2：コンクリート打放しのまま
㊾	笠木： t=0.8 カラー鉄板
㊿	塀：VPφ100 カラーステンレス製 つかみ金具共
①	箱礎カバー： t=0.8 カラー鉄板 〇2000
②	アルミ製 EXP, Jカバー シルバー
③	アルミ製下樋水切り シルバー

託児施設棟外部仕上凡例	
符号表記 仕上材	
㊸	サイディング t=16mm貼
㊹	アルミ製笠木 (既製品)
㊺	巾木：コンクリート打放し補修
㊻	手摺：ステンレス φ32 No.4
㊼	庇：心木無し瓦葺き (ガルバリウム塗装鋼板 t=0.4mm)
㊽	塀：硬質塩化ビニル管 (VP管カラー) φ100 隠み金物φ1200
㊾	専用水切 (ガルバリウム鋼板)
㊿	スロープ：100角磁器ノンスリップタイル貼
①	施設名表示板 (アクリル板 t=5mm) W300×H1000
②	巾木：モルタル金ゴテ押え

PET-OT棟外部仕上凡例	
符号表記 仕上材	
㊸	50二丁磁器質タイル貼 (平型)
㊹	アルミ製笠木 (ボーターパネル付注文色)
㊺	巾木：50二丁磁器質タイル貼 (GL-200まで)
㊻	アルミ製笠木 (市販品注文色)
㊼	笠木：EXP, Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊽	外壁：EXP, Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊾	塀：ステンレス製φ100 HL仕上ポリウレタン塗装 隠み金物φ1200
㊿	モルタル金ゴテ押え
①	シーリング

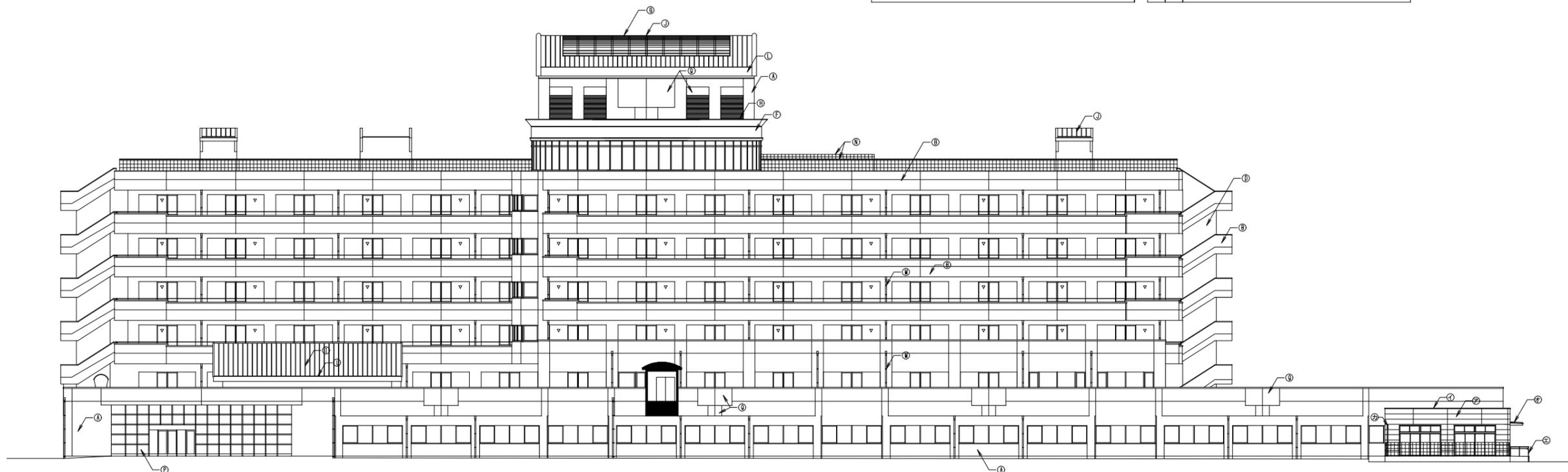


本館外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	外壁 50二丁掛 磁器質タイル貼
㊧	バルコニー手摺 磁器質タイル貼、アルミ笠木 焼付塗装
㊨	コンクリート打放し フッ素樹脂塗装
㊩	ドライエリア コンクリート打放し補修
㊪	RC打放し タイル面合せ フッ素クリア塗装
㊫	アルミパネル
㊬	アルミ角パイプ 80角
㊭	アルミ
㊮	アルミt=2.0 焼付塗装
㊯	屋根 手タンt=0.8 板葺き
㊰	屋根 シート防水
㊱	ステンレスt=1.5 焼付塗装
㊲	堅種 ステンレスパイプφ100
㊳	フェンス
㊴	屋外階段 吹付タイル
㊵	カーテンウォール
㊶	100角タイル貼
▽	代替進入口
備考	

コンピューター棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	屋根：瓦葺き t=0.4 カラー鉄板 嵌合式 山高30 φ418
㊧	外壁1：t=150 プレキャストコンクリート板 50二丁掛 磁器質タイル打込み
㊨	外壁2：t=60 中空押出セメント板W=600 縦貼り素地のまま
㊩	外壁3：t=150 プレキャストコンクリート板 素地のまま (タイル面と同面とすること)
㊪	層1：化粧型枠 コンクリート打放し
㊫	層2：コンクリート打放しのまま
㊬	笠木：t=0.8 カラー鉄板
㊭	堅種：VPφ100 カラーステンレス製 つかみ金具共
㊮	箱種カバー：t=0.8 カラー鉄板 φ2000
㊯	アルミ製 EXP,Jカバー シルバー
㊰	アルミ製下排水切り シルバー

PET-OT棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	50二丁磁器質タイル貼(平型)
㊧	アルミ製笠木(ポーダーパネル付注文色)
㊨	巾木：50二丁磁器質タイル貼(GL-200まで)
㊩	アルミ製笠木(市販品注文色)
㊪	笠木：EXP,Jアルミ製(耐火帯付耐火1時間)
㊫	外壁：EXP,Jアルミ製(耐火帯付耐火1時間)
㊬	堅種：ステンレス製φ100 HL仕上ボリウレタン塗装 摺り金物φ1200
㊭	モルタル金ゴテ押え
㊮	シーリング

託児施設棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	サイディング t=16mm貼
㊧	アルミ製笠木(既製品)
㊨	巾木：コンクリート打放し補修
㊩	手摺：ステンレスφ32 No.4
㊪	庇：心木無し瓦葺き(ガルバリウム塗装鋼板t=0.4mm)
㊫	堅種：硬質塩化ビニル管(VP管カラー)φ100 摺り金物φ1200
㊬	専用水切(ガルバリウム鋼板)
㊭	スロープ：100角磁器ノンスリップタイル貼
㊮	施設名表示板(アクリル板t=5mm) W300×H1000
㊯	巾木：モルタル金ゴテ押え



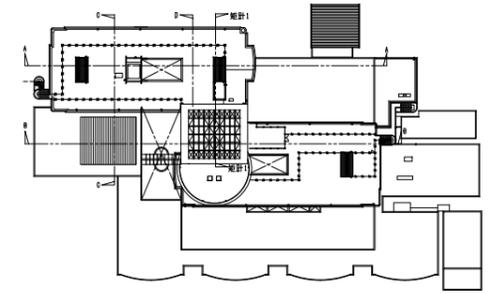
本館外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	外壁 50二丁掛 磁器質タイル貼
㊧	バルコニー手摺 磁器質タイル貼、アルミ笠木 焼付塗装
㊨	コンクリート打放し フッ素樹脂塗装
㊩	ドライエリア コンクリート打放し補修
㊪	RC打放し タイル面合せ フッ素クリア塗装
㊫	アルミパネル
㊬	アルミ角パイプ 80角
㊭	アルミ
㊮	アルミt=2.0 焼付塗装
㊯	屋根 チタンt=0.8 板葺き
㊰	屋根 シート防水
㊱	ステンレスt=1.5 焼付塗装
㊲	堅種 ステンレスパイプφ100
㊳	フェンス
㊴	屋外階段 吹付タイル
㊵	カーテンウォール
㊶	100角タイル貼
▽	代替進入口
備考	

コンピューター棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	屋根：瓦葺き t=0.4 カラー鉄板 嵌合式 山高30 φ418
㊧	外壁1： t=150 プレキャストコンクリート板 50二丁掛 磁器質タイル打込み
㊨	外壁2： t=60 中空押出セメント板W=600 縦貼り素地のまま
㊩	外壁3： t=150 プレキャストコンクリート板 素地のまま (タイル面と同面とすること)
㊪	層1：化粧型枠 コンクリート打放し
㊫	層2：コンクリート打放しのまま
㊬	笠木：t=0.8 カラー鉄板
㊭	堅種：VPφ100 カラーステンレス製 つかみ金具共
㊮	箱種カバー：t=0.8 カラー鉄板 φ2000
㊯	アルミ製 EXP,Jカバー シルバー
㊰	アルミ製下排水切り シルバー

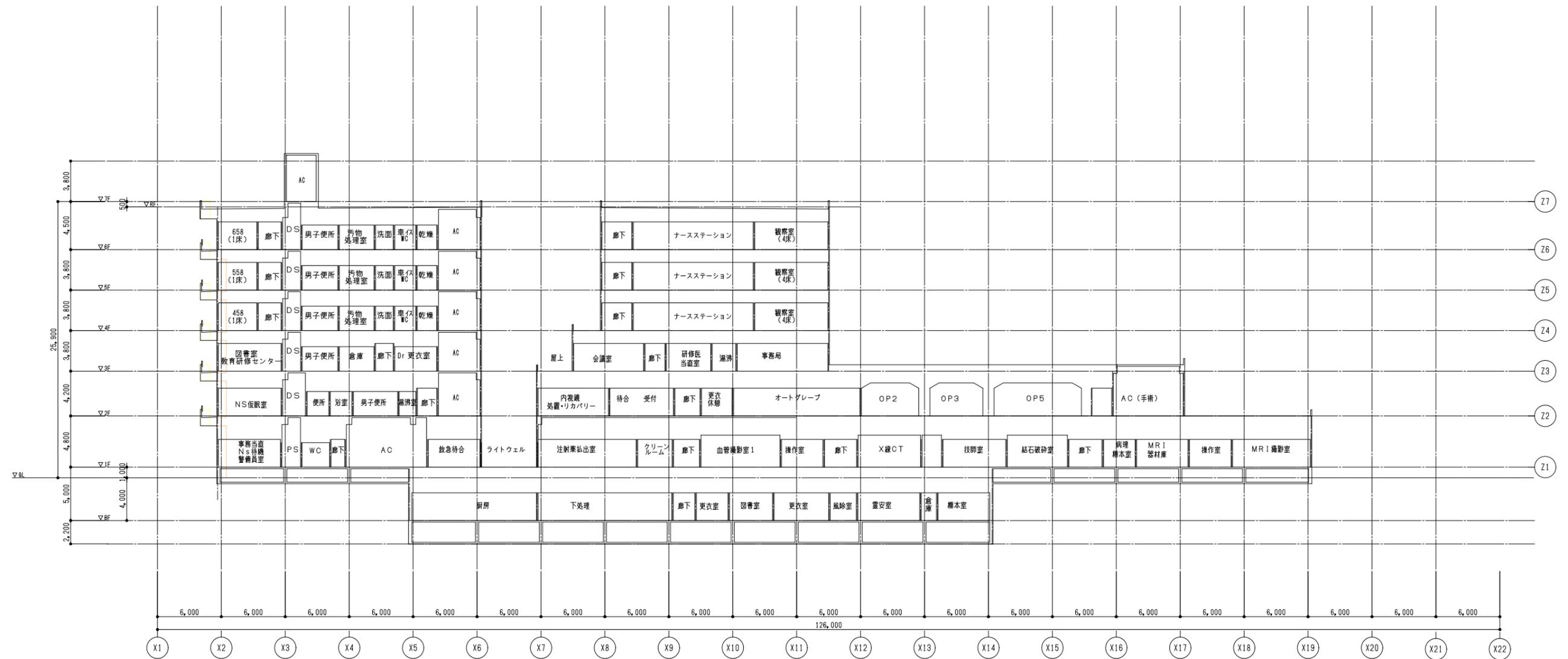
PET-OT棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	50二丁磁器質タイル貼 (平型)
㊧	アルミ製笠木 (ポーダーパネル付注文色)
㊨	巾木：50二丁磁器質タイル貼 (GL-200まで)
㊩	アルミ製笠木 (市販品注文色)
㊪	笠木：EXP,Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊫	外壁：EXP,Jアルミ製 (耐火帯付耐火1時間)
㊬	堅種：ステンレス製φ100 HL仕上ポリウレタン塗装 摺み金物φ1200
㊭	モルタル金ゴテ押え
㊮	シーリング

託児施設棟外部仕上凡例	
符号表記仕上材	
㊦	サイディング t=16mm貼
㊧	アルミ製笠木 (既製品)
㊨	巾木：コンクリート打放し補修
㊩	手摺：ステンレスφ32 No.4
㊪	庇：心木無し瓦葺き (ガルバリウム塗装鋼板t=0.4mm)
㊫	堅種：硬質塩化ビニル管 (VP管カラー) φ100 摺み金物φ1200
㊬	専用水切 (ガルバリウム鋼板)
㊭	スロープ：100角磁器ノンスリップタイル貼
㊮	施設名表示板 (アクリル板t=5mm) W300×H1000
㊯	巾木：モルタル金ゴテ押え

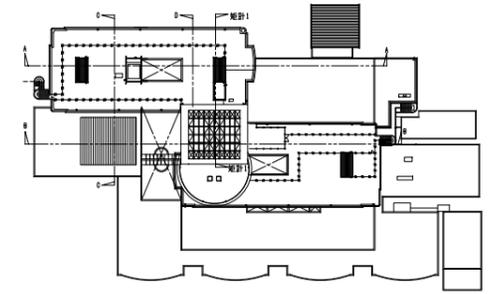




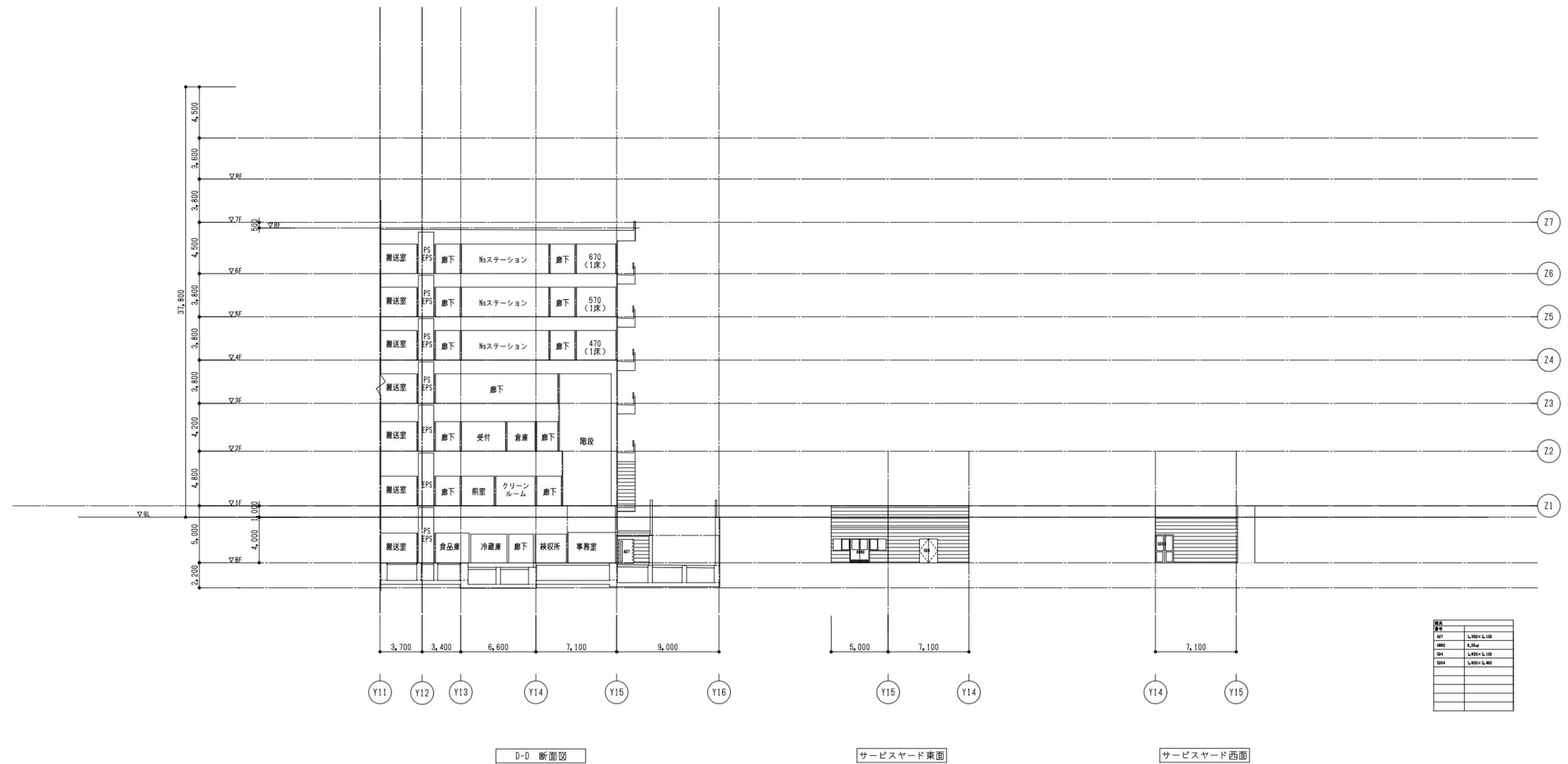
キープラン



A-A 断面図



キープラン

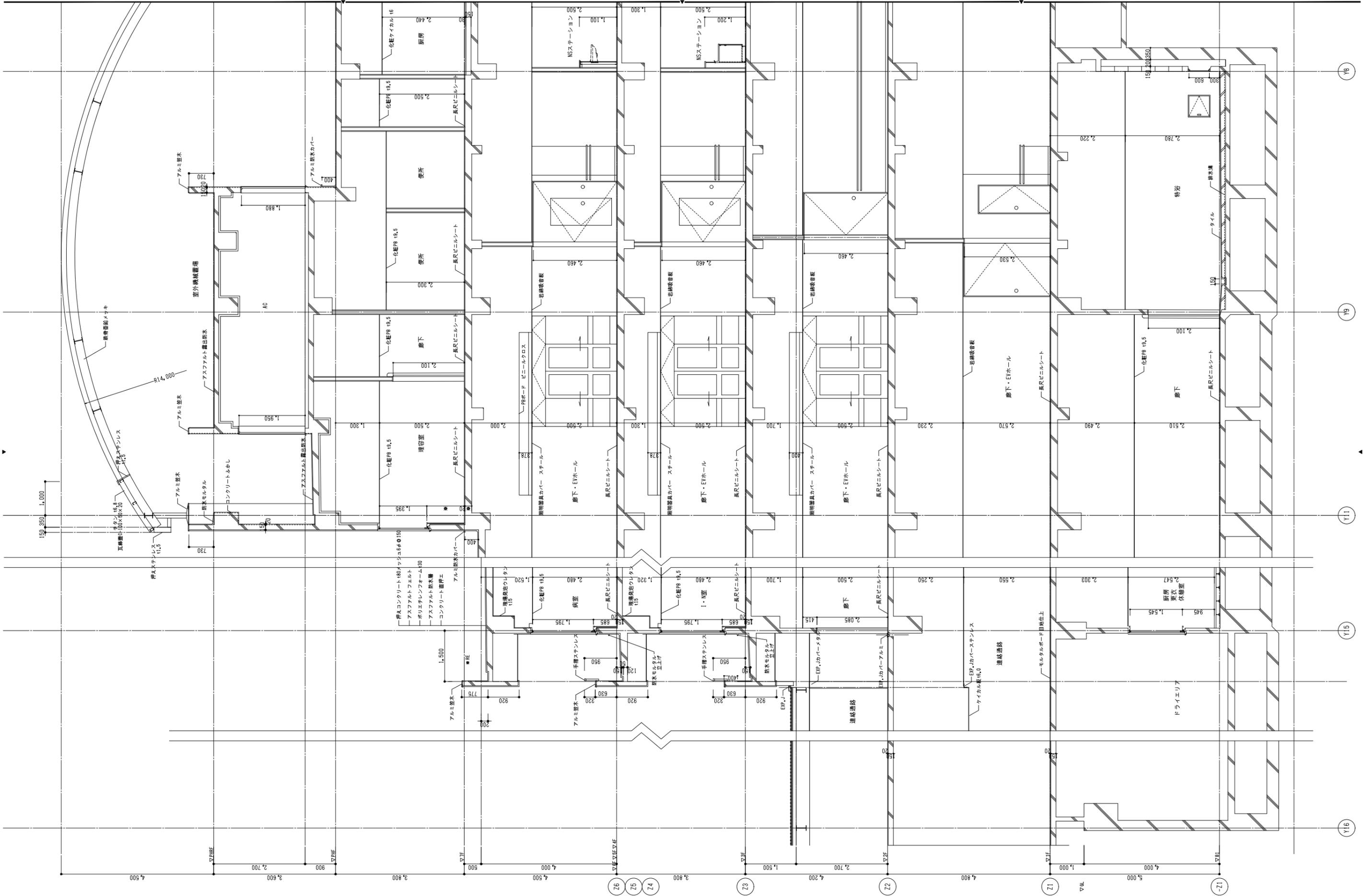


D-D 断面図

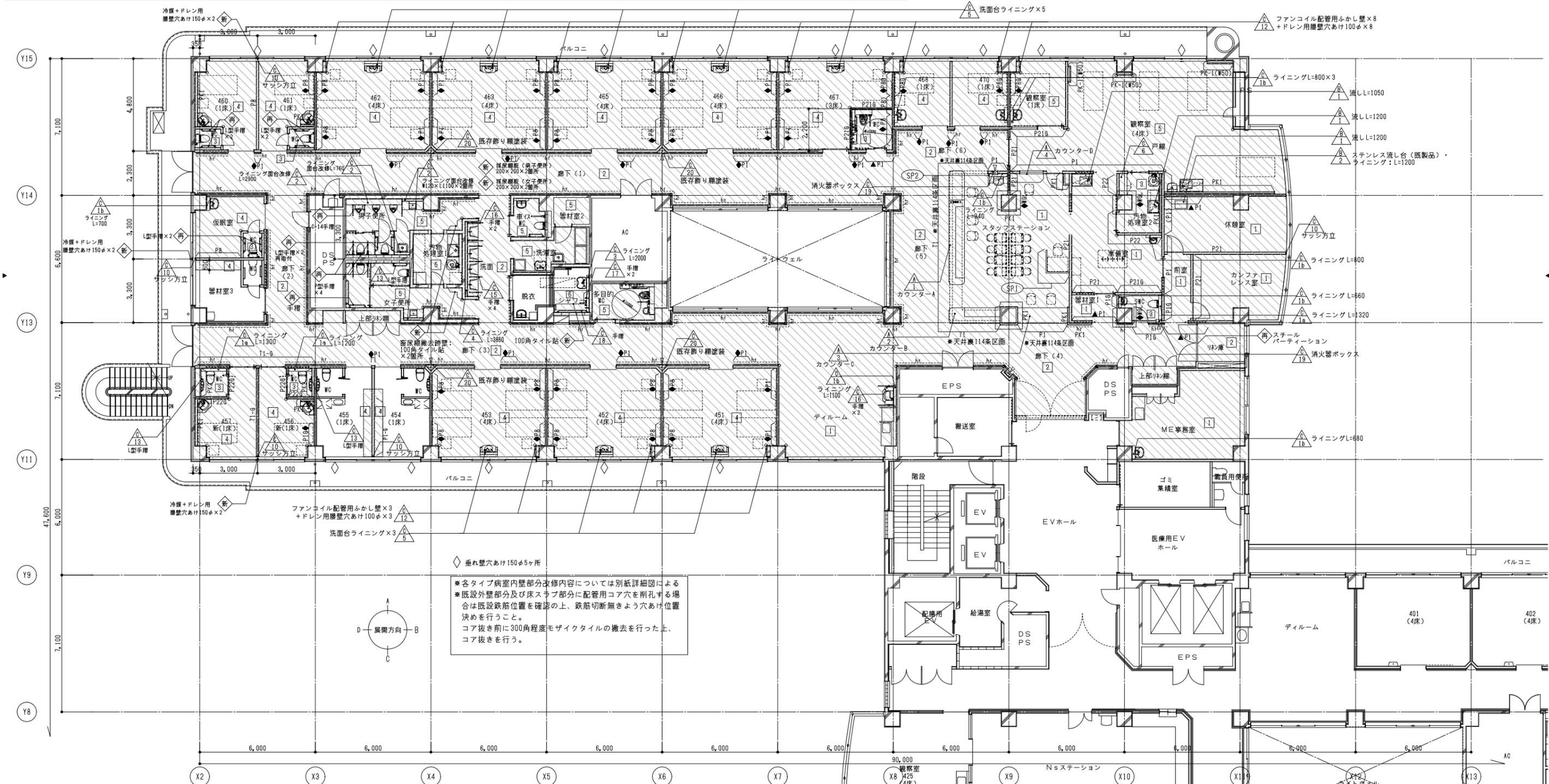
サービスヤード東面

サービスヤード西面

部材	
規格	
A07	L 100×1,100
A80	6,640
D04	L 100×1,100
D04	L 100×1,100



記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	記号	名称・仕様 (詳細はエレメントによる)	記号	名称・仕様 (詳細は仕切壁リストによる)	記号	名称・仕様 (詳細は仕切壁リストによる)
壁符号	全面改修：その1面全て壁新設(L6S下地共)	—○—	コーナーガード 90度コーナー部分(新設)	□	床仕上・巾木 新設範囲	T1 T1G	L6S90下地 08-F12.5+08-F12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *T1Gはグラスウール充填	PK1	L6S65下地 08-R12.5+08-R12.5 片面貼天井まで
壁符号	部分改修：図示の範囲壁新設(L6S下地共)	—●—	コーナーガード 135度コーナー部分(新設)	□	ビニル床シートA 2mm (複層ビニル床シートFS) 巾木：塩ビ	P1 P1G	L6S90下地 08-F15.0+08-F15.0 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P1Gはグラスウール充填	PK2	L6S90下地 08-R-H9.5(H1800まで)、08-NC9.5(H1800以上) +08-R12.5 片面貼天井まで
(壁符号)	既存壁(仕上のみ新設)	—○—	コーナーガード(既存残置)	□	ビニル床シートA 2mm (複層ビニル床シートFS) 巾木：ワイド巾木	P6 P6G	L6S90下地 K88.0+K86.0 両面貼天井まで *P6Gはグラスウール充填	W6L	6L工法壁(詳細はエレメントによる) ボードのみ新設
△Pn	部分改修(ボード)：図示の範囲のボードのみ新設 (片面天井まで) L6S残置	---hr---	壁付手摺新設範囲(1段)	□	ビニル床シートE 2mm (消臭・防汚複層ビニル床シートFS) 巾木：床材立上げ	P8 P8G	L6S90下地 08-R12.5+08-NC9.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P8Gはグラスウール充填		【RC壁】 外壁150mm 内壁120mm
△Pn	部分改修(L6S+ボード)：図示の範囲は建具撤去部周辺の壁改修 図示の範囲で天井下L6S下地新設、ボード下地全面新設(天井まで) * (間仕切壁リスト 既存建具撤去壁表を参照)	◇	垂れ壁穴あけ150φ(換気用)	□	ビニル床シートH 2mm (発泡複層ビニルシートHS) 巾木：塩ビ	P9 P9G	L6S65下地 08-NC9.5+K88.0 片面貼天井まで *P9Gはグラスウール充填		
SP1	スチールパーティション新設範囲	—□—	埋込型消火器ボックス(既存・新設)	□	ビニル床シートK 2mm (耐薬品帯電防止複層ビニル床シートFS) 巾木：床材立上げ	P10 P10G	L6S65下地 08-R12.5+08-NC9.5 片面貼天井まで *P10Gはグラスウール充填		
△	雑詳細図番号(新設)	△	埋込型消火器ボックス(既存)	□	RCかさ上げt=150上、半磁器タイル 50角	P21 P21G	L6S65(L6S90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P21Gはグラスウール充填		
△	新設	△		□		P22 P22G	L6S65(L6S90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼天井まで *P22Gはグラスウール充填		
△	取外し再取付	△		□					

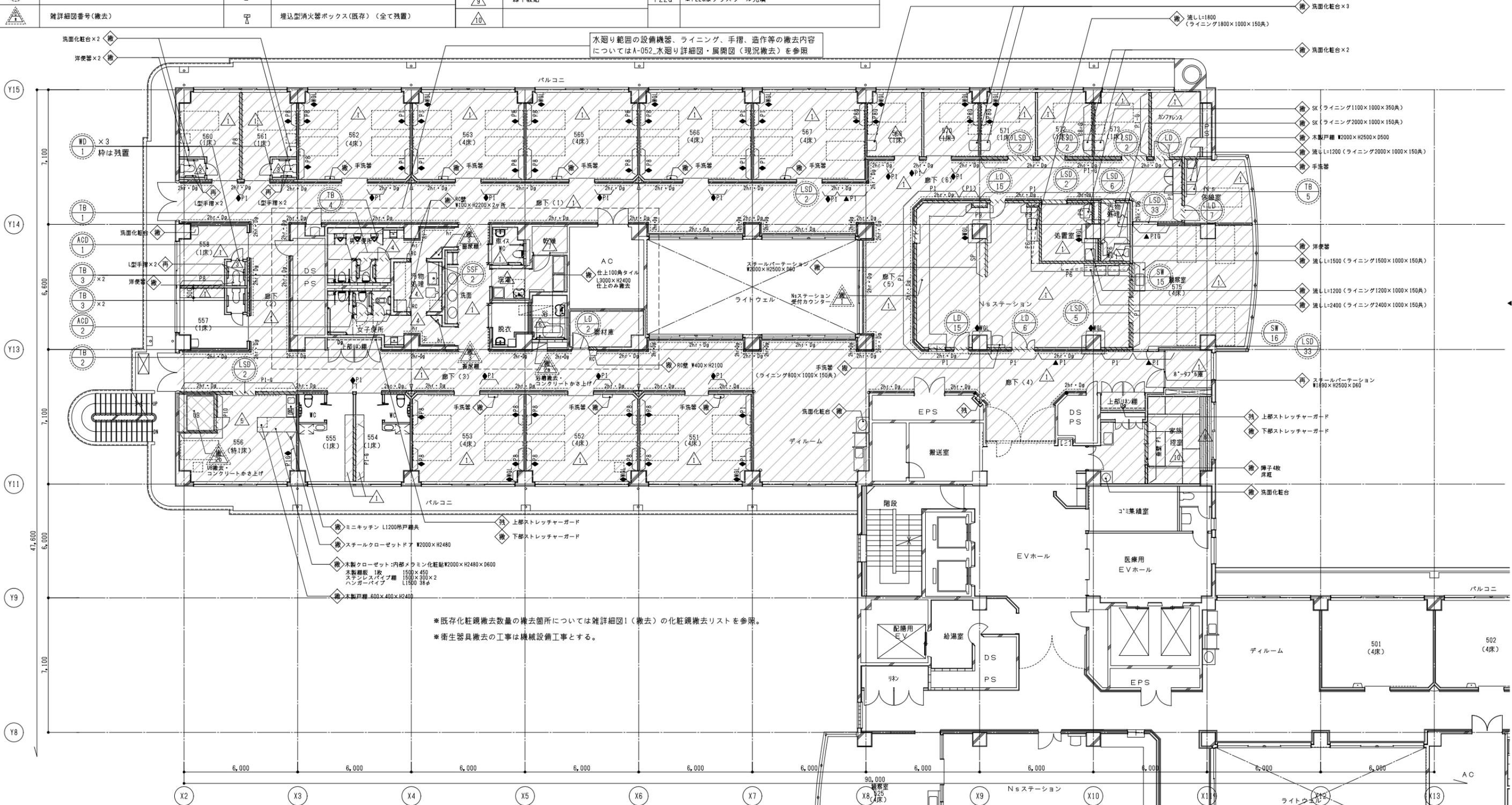


記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	記号	名称・仕様 (詳細はエレメントによる)	壁符号	名称・仕様 (詳細は壁仕切壁リストによる)	壁符号	名称・仕様 (詳細は壁仕切壁リストによる)
壁符号	壁撤去範囲 (L6S下地共)		床仕上・巾木共撤去範囲	△1	ビニル床シート A 2mm (複層ビニル床シート FS) 塩ビ巾木共	T1 T1G	L6S90下地 08-F12.5+08-F12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * T1Gはグラスウール充填	PK1	L6S65下地 08-R12.5+08-R12.5 片面貼天井まで
(壁符号)	既設壁(仕上のみ撤去)		床仕上撤去、撤去後補修範囲	△2	ビニル床シート A@ 2mm (複層ビニル床シート FS エポキシのり貼) 床材立上げ	P1 P1G	L6S90下地 08-F15.0+08-F15.0 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P1Gはグラスウール充填	PK2	L6S90下地 08-R-H9.5(H1800まで)、08-N09.5(H1800以上) +08-R12.5 片面貼天井まで
Pn	部分改修(ボード): 図示の範囲のボードのみ撤去 (片面天井まで) L6S残置		コーナーガード 90度コーナー部分 既存撤去	△3	ビニル床シート A@ 2mm (複層ビニル床シート FS エポキシのり貼) 塩ビ巾木共	P6 P6G	L6S90下地 K88.0+K86.0 両面貼天井まで * P6Gはグラスウール充填	WGL	GL工法壁(詳細はエレメントによる) ボードのみ撤去
Pn	部分改修(L6S+ボード): 図示の範囲は建具撤去部廻りの壁改修 図示の範囲で天井L6S下地新設、ボード下地面撤去(天井まで) *(壁仕切壁リスト既存建具撤去壁表を参照)		コーナーガード 135度コーナー部分 既存撤去	△4	ビニル床シート E貼 (消臭・防汚複層ビニル床シート FS) 床材立上げ	P8 P8G	L6S90下地 08-R12.5+08-N09.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P8Gはグラスウール充填		
撤	撤去		コーナーガード(既存残置)	△5	カーペットタイル t6,5 巾木OSL共	P9 P9G	L6S65下地 08-N09.5+K88.0 片面貼天井まで * P9Gはグラスウール充填		
残	残置	---2hr---	壁付2段手摺 撤去範囲(穴埋め補修含む)	△6	磁器質タイル 50角	P10 P10G	L6S65下地 08-R12.5+08-N09.5 片面貼天井まで * P10Gはグラスウール充填		
再	取外し再取付	---Dg---	ストレッチャーガード 撤去範囲(穴埋め補修含む)	△7	エポキシ樹脂塗	P21 P21G	L6S65(L6S90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P21Gはグラスウール充填		
	撤去建具番号		埋込型消火器ボックス(既存)(残置)	△8	スタイロタタミ敷	P22	L6S65(L6S90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼天井まで * P22Gはグラスウール充填		
	雑詳細図番号(撤去)		埋込型消火器ボックス(既存)(全て残置)	△10	緑甲板貼	P22G			



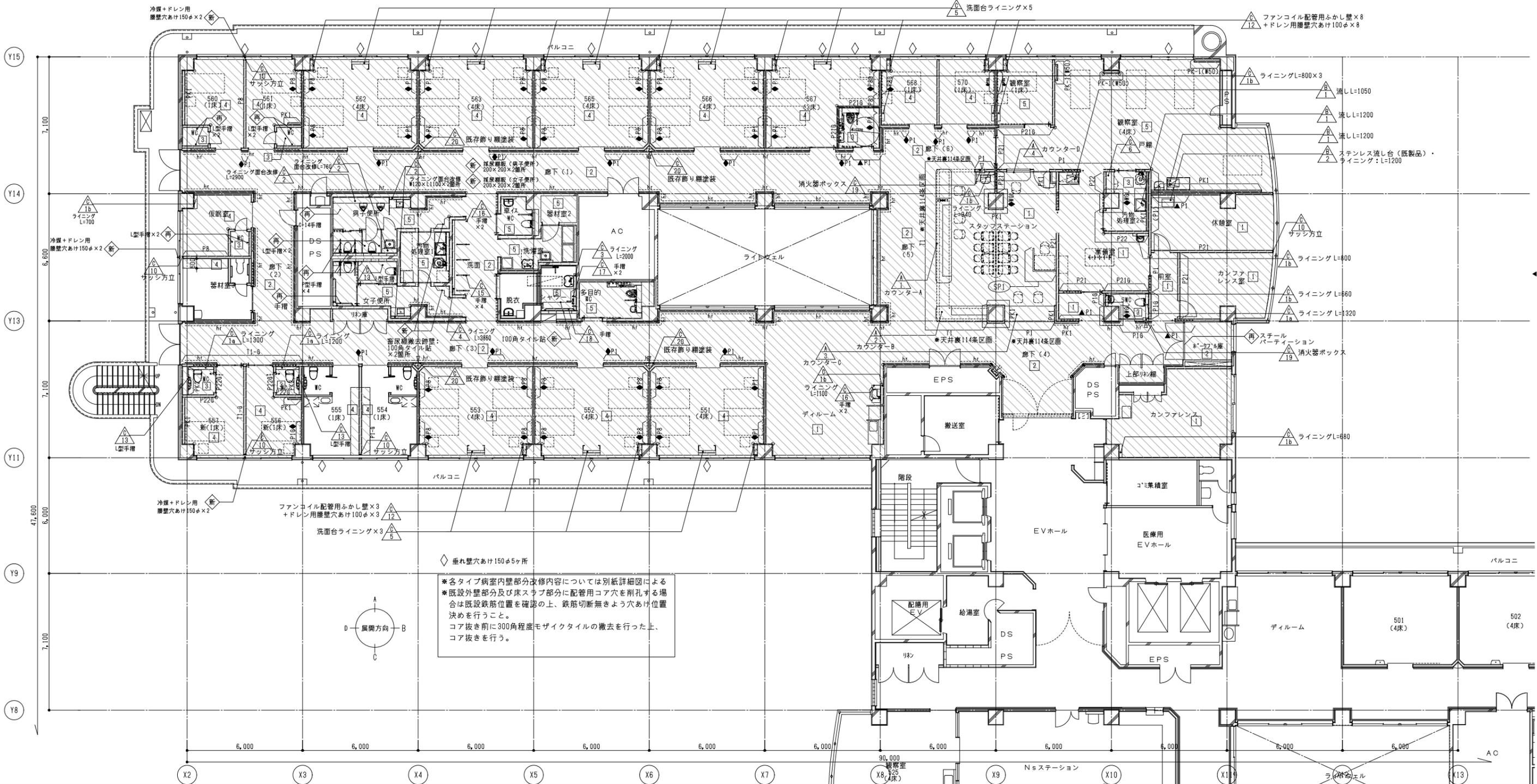
【RC壁】 外壁150mm 内壁120mm

水廻り範囲の設備機器、ライニング、手摺、造作等の撤去内容
についてはA-052_水廻り詳細図・展開図(現況撤去)を参照



* 既存化粧鏡撤去枚数の撤去箇所については雑詳細図①(撤去)の化粧鏡撤去リストを参照。
* 衛生器具撤去の工事は機械設備工事とする。

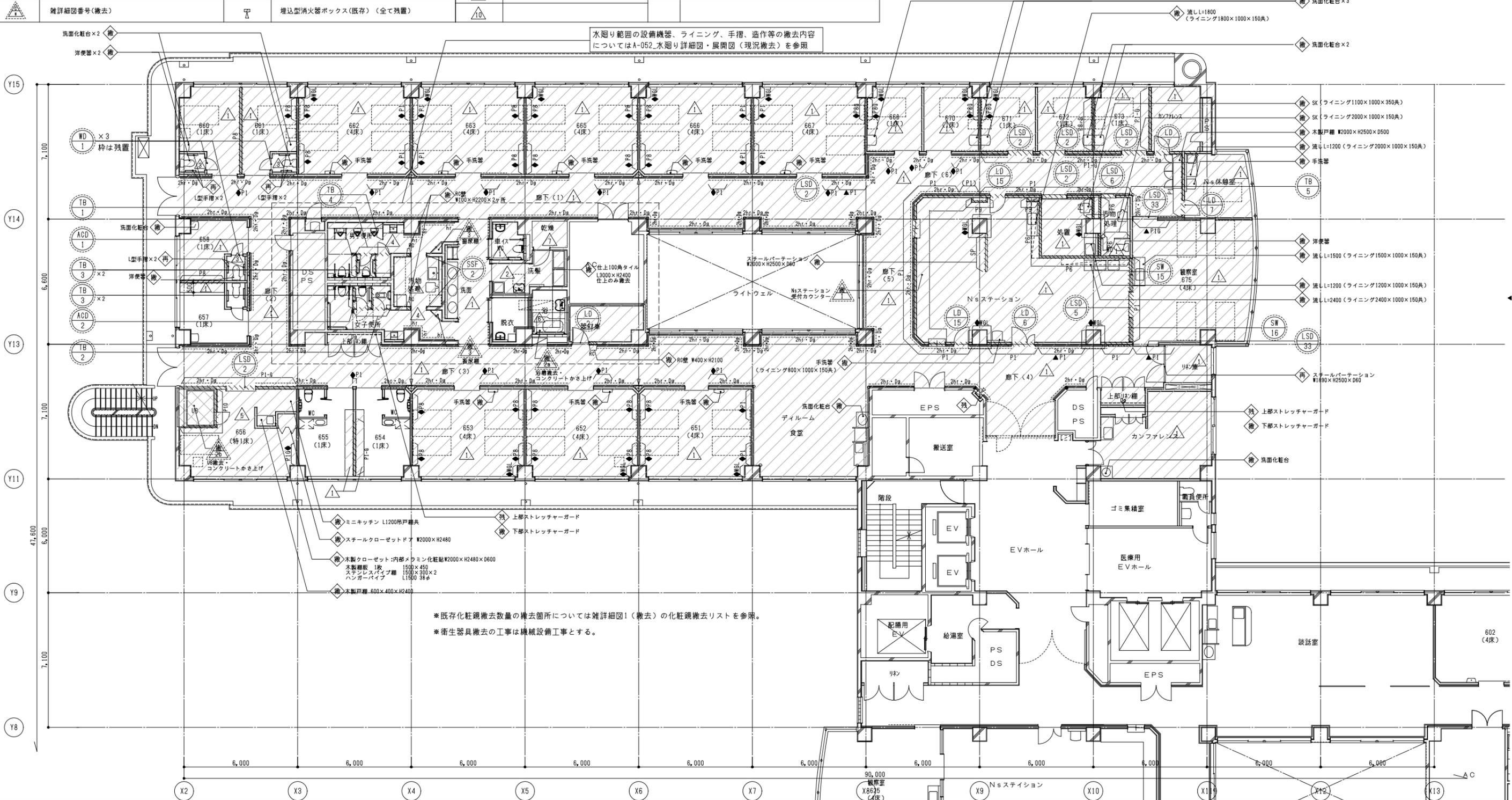
記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	壁符号	名称・仕様	壁符号	名称・仕様
壁符号	全面改修：その1面全て壁新設 (LGS下地共)	コーナガード 90度コナ部分 (新設)	コーナガード 135度コナ部分 (新設)	床仕上・巾木 新設範囲	ピル床シート A 2mm (複層ピル床シート FS) 巾木：塩ビ	T1 T1G	LGS90下地 08-F12.5+08-F12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *T1Gはグラスウール充填	PK1	LGS65下地 08-R12.5+08-R12.5 片面貼天井まで
壁符号	部分改修：図示の範囲壁新設 (LGS下地共)	コーナガード 90度コナ部分 (新設)	コーナガード 135度コナ部分 (新設)	ピル床シート E 2mm (複層ピル床シート FS) 巾木：塩ビ	ピル床シート H 2mm (複層ピル床シート FS) 巾木：塩ビ	P1 P1G	LGS90下地 08-F15.0+08-F15.0 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P1Gはグラスウール充填	PK2	LGS90下地 08-R-H9.5(H1800まで)、08-N9.5(H1800以上) +08-R12.5 片面貼天井まで
(壁符号)	既存壁 (仕上のみ新設)	コーナガード (既存残壁)	コーナガード (既存残壁)	ピル床シート K 2mm (複層ピル床シート FS) 巾木：塩ビ	ピル床シート H 2mm (発泡複層ピル床シート HS) 巾木：塩ビ	P6 P6G	LGS90下地 K88.0+K86.0 両面貼天井まで *P6Gはグラスウール充填	WGL	GL工法壁 (詳細はエレメントによる) ボードのみ新設
壁符号	部分改修 (ボード)：図示の範囲のボードのみ新設 (片面天井まで) LGS残置	壁付手摺新設範囲 (1段)	壁付手摺新設範囲 (1段)	ピル床シート H 2mm (発泡複層ピル床シート HS) 巾木：塩ビ	ピル床シート K 2mm (複層ピル床シート FS) 巾木：床材立上げ	P8 P8G	LGS90下地 08-R12.5+08-N9.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P8Gはグラスウール充填		
壁符号	部分改修 (LGS+ボード)：図示の範囲は建具撤去部廻りの壁改修 図示の範囲で天井LGS下地新設、ボード下地全面新設 (天井まで) * (簡仕切壁リスト 既存建具撤去壁参照)	垂れ壁穴あけ150φ (換気用)	垂れ壁穴あけ150φ (換気用)	RCかさ上げt=150上、半磁器タイル 50角		P9 P9G	LGS65下地 08-N9.5+K88.0 片面貼天井まで *P9Gはグラスウール充填		
壁符号	スチールパーティション新設範囲	埋込型消火器ボックス (既存・新設)	埋込型消火器ボックス (既存・新設)			P10 P10G	LGS65下地 08-R12.5+08-N9.5 片面貼天井まで *P10Gはグラスウール充填		
壁符号	雑詳細図番号 (新設)	埋込型消火器ボックス (既存)	埋込型消火器ボックス (既存)			P21 P21G	LGS65(LGS90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P21Gはグラスウール充填		
壁符号	新設					P22 P22G	LGS65(LGS90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼天井まで *P22Gはグラスウール充填		
壁符号	取外し再取付								



記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	記号	名称・仕様 (詳細はエレメントによる)	壁符号	名称・仕様 (詳細は仕切壁リストによる)	壁符号	名称・仕様 (詳細は仕切壁リストによる)
壁符号	壁撤去範囲 (L65下地共)		床仕上・巾木共撤去範囲	△1	ビニル床シートA 2mm (複層ビニル床シートFS) 塩ビ巾木共	T1 T1G	L6590下地 08-F12.5+08-F12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * T1Gはグラスウール充填	PK1	L6565下地 08-R12.5+08-R12.5 片面貼天井まで
(壁符号)	既設壁(仕上のみ撤去)		床仕上撤去、撤去後補修範囲	△2	ビニル床シートA@ 2mm (複層ビニル床シートFS エポキシのり貼) 床材立上げ	P1 P1G	L6590下地 08-F15.0+08-F15.0 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P1Gはグラスウール充填	PK2	L6590下地 08-R-H9.5(H1800まで)、08-N09.5(H1800以上) +08-R12.5 片面貼天井まで
Pn	部分改修(ボード): 図示の範囲のボードのみ撤去 (片面天井まで) L65残置		コーナーガード 90度コーナー部分 既存撤去	△3	ビニル床シートA@ 2mm (複層ビニル床シートFS エポキシのり貼) 塩ビ巾木共	P6 P6G	L6590下地 K88.0+K88.0 両面貼天井まで * P6Gはグラスウール充填	WGL	GL工法壁(詳細はエレメントによる) ボードのみ撤去
Pn	部分改修(L65+ボード): 図示の範囲は建具撤去部廻りの壁改修 図示の範囲で天井下L65下地新設、ボード下地面撤去(天井まで) *(仕切壁リスト既存建具撤去壁表を参照)		コーナーガード 135度コーナー部分 既存撤去	△4	ビニル床シートE貼 (消臭・防汚複層ビニル床シートFS) 床材立上げ	P8 P8G	L6590下地 08-R12.5+08-N09.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P8Gはグラスウール充填		
撤	撤去		コーナーガード(既存残置)	△5	カーペットタイル t6.5 巾木OSL共	P9 P9G	L6565下地 08-N09.5+K88.0 片面貼天井まで * P9Gはグラスウール充填		
残	残置	---2hr---	壁付2段手摺 撤去範囲(穴埋め補修含む)	△6	磁器質タイル 50角	P10 P10G	L6565下地 08-R12.5+08-N09.5 片面貼天井まで * P10Gはグラスウール充填		
再	取外し再取付	---Dg---	ストレッチャーガード 撤去範囲(穴埋め補修含む)	△7	エポキシ樹脂塗	P21 P21G	L6565(L6590)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 * P21Gはグラスウール充填		
	撤去建具番号		埋込型消火器ボックス(既存)(残置)	△8	スタイロタタミ敷	P22	L6565(L6590)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼天井まで * P22はグラスウール充填		
	雑詳細図番号(撤去)		埋込型消火器ボックス(既存)(全て残置)	△10	緑甲板貼	P22G			

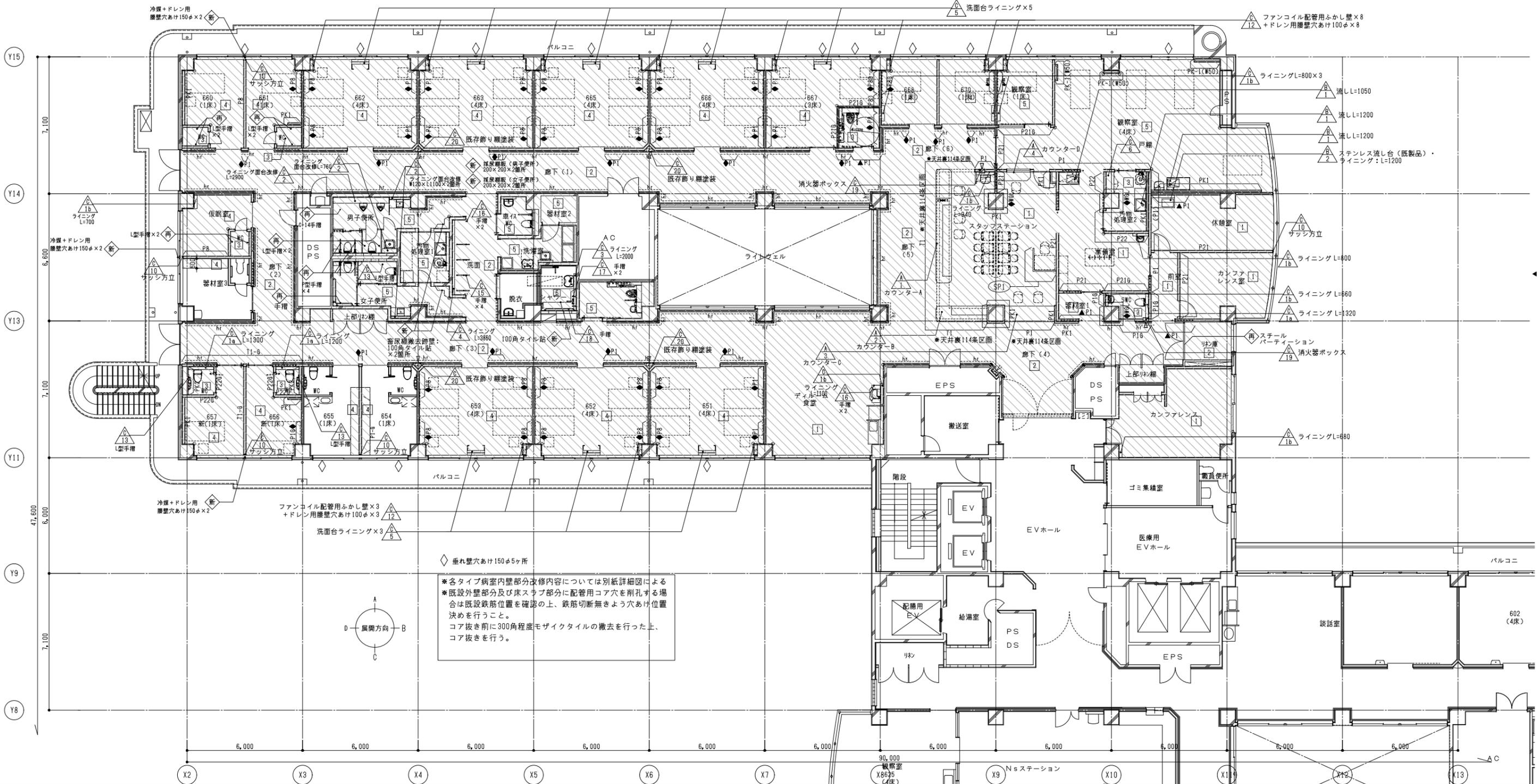


【RC壁】 外壁150mm 内壁120mm



* 既存化粧鏡撤去数量の撤去箇所については雑詳細図①(撤去)の化粧鏡撤去リストを参照。
* 衛生器具撤去の工事は機械設備工事とする。

記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	記号	名称・仕様	壁符号	名称・仕様	壁符号	名称・仕様
壁符号	全面改修：その1面全て壁新設 (LGS下地共)	コーナガード 90度コーナ部分 (新設)	コーナガード 135度コーナ部分 (新設)	床仕上・巾木 新設範囲	ビニル床シート A 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：塩ビ	T1 T1G	LGS90下地 08-F12.5+08-F12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *T1Gはグラスウール充填	PK1	LGS65下地 08-R12.5+08-R12.5 片面貼天井まで
壁符号	部分改修：図示の範囲壁新設 (LGS下地共)	コーナガード 90度コーナ部分 (新設)	コーナガード 135度コーナ部分 (新設)	ビニル床シート A 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：塩ビ	ビニル床シート E 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：塩ビ	P1 P1G	LGS90下地 08-F15.0+08-F15.0 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P1Gはグラスウール充填	PK2	LGS90下地 08-R-H9.5(H1800まで)、08-N9.5(H1800以上) +08-R12.5 片面貼天井まで
(壁符号)	既存壁 (仕上のみ新設)	コーナガード (既存残置)	コーナガード (既存残置)	ビニル床シート A 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：ワイド巾木	ビニル床シート H 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：ワイド巾木	P6 P6G	LGS90下地 K88.0+K86.0 両面貼天井まで *P6Gはグラスウール充填	WGL	GL工法壁 (詳細はエレメントによる) ボードのみ新設
壁符号	部分改修 (ボード)：図示の範囲のボードのみ新設 (片面天井まで) LGS残置	壁付手摺新設範囲 (1段)	壁付手摺新設範囲 (1段)	ビニル床シート E 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：塩ビ	ビニル床シート H 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：塩ビ	P8 P8G	LGS90下地 08-R12.5+08-N9.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P8Gはグラスウール充填		
壁符号	部分改修 (LGS+ボード)：図示の範囲は建具撤去部廻りの壁改修 図示の範囲で天井LGS下地新設、ボード下地全面新設 (天井まで) * (備仕切壁リスト既存建具撤去壁参照)	垂れ壁穴あけ150φ (換気用)	垂れ壁穴あけ150φ (換気用)	ビニル床シート H 2mm (複層ビニル床シート HS) 巾木：塩ビ	ビニル床シート K 2mm (複層ビニル床シート FS) 巾木：床材立上げ	P9 P9G	LGS65下地 08-N9.5+K88.0 片面貼天井まで *P9Gはグラスウール充填		
壁符号	スチールパーティション新設範囲	埋込型消火器ボックス (既存・新設)	埋込型消火器ボックス (既存・新設)	RCかさ上げt=150上、半磁器タイル 50角		P10 P10G	LGS65下地 08-R12.5+08-N9.5 片面貼天井まで *P10Gはグラスウール充填		
壁符号	雑詳細図番号 (新設)	埋込型消火器ボックス (既存)	埋込型消火器ボックス (既存)			P21 P21G	LGS65(LGS90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼スラブまで【1時間耐火】 *P21Gはグラスウール充填		
壁符号	新設					P22 P22G	LGS65(LGS90)下地 08-R12.5+08-R12.5 両面貼天井まで *P22Gはグラスウール充填		
壁符号	取外し再取付								

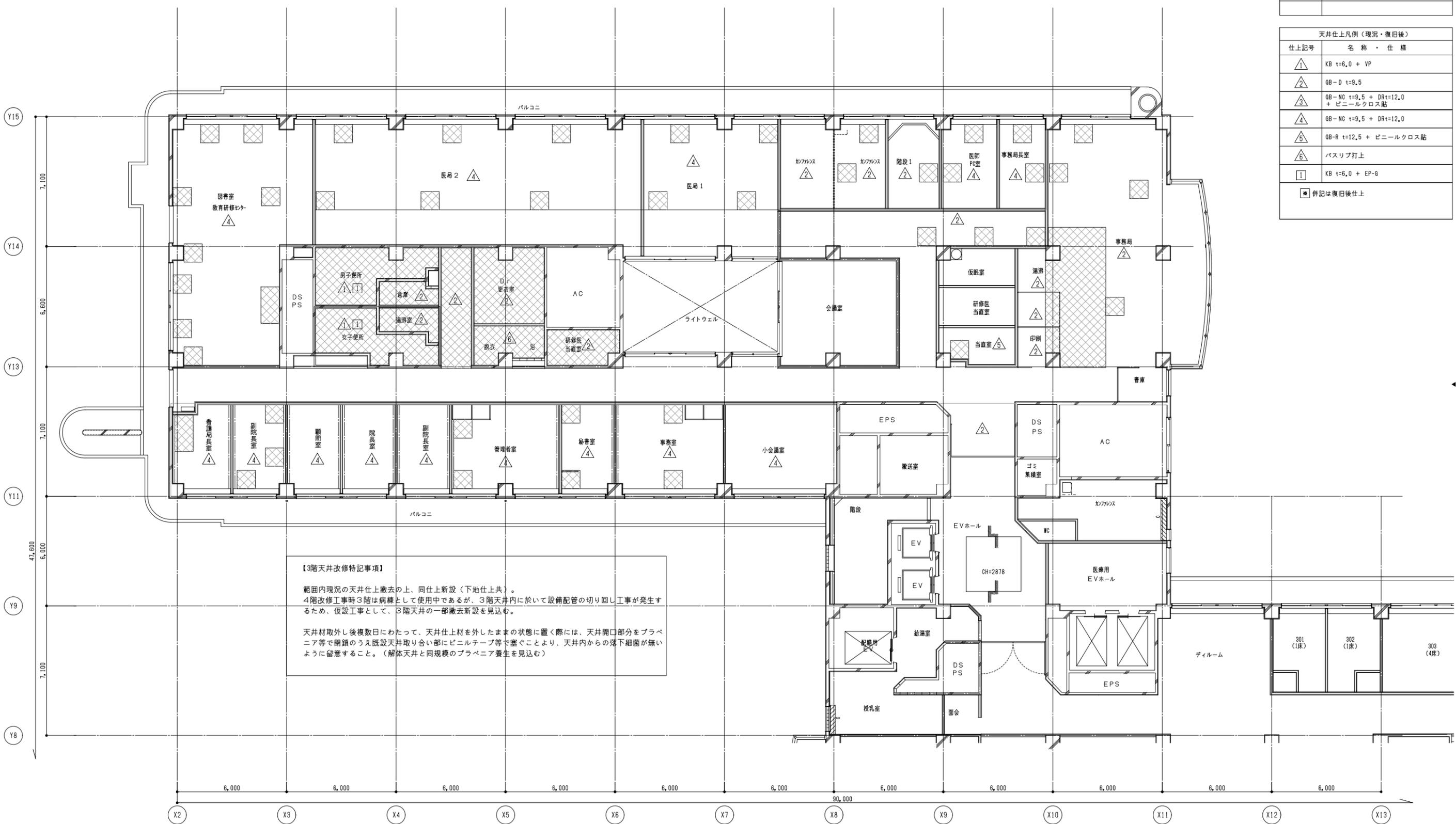




天井記号凡例	
記号	名称・仕様
	天井撤去、新設範囲 (仕上・ボード)
	取外し再取付
	撤去
	残置

天井仕上凡例 (現況・復旧後)	
仕上記号	名称・仕様
	KB t=6.0 + VP
	GB-D t=9.5
	GB-NC t=9.5 + DRt=12.0 + ビニールクロス貼
	GB-NC t=9.5 + DRt=12.0
	GB-R t=12.5 + ビニールクロス貼
	バスリブ打上
	KB t=6.0 + EP-g

併記は復旧後仕上



【3階天井改修特記事項】

範囲内現況の天井仕上撤去の上、同仕上新設（下地仕上共）。

4階改修工事時3階は病棟として使用中であるが、3階天井内に於いて設備配管の切り直し工事が発生するため、仮設工事として、3階天井の一部撤去新設を見込む。

天井材取外し後複数日にわたって、天井仕上材を外したままの状態に置く際には、天井開口部分をプラベニア等で閉鎖のうえ既設天井取り合い部にビニールテープ等で塞ぐことより、天井内からの落下細菌が無いように留意すること。（解体天井と同規模のプラベニア養生を見込む）